

3. 二次関数の座標・グラフ・式

【問 1】

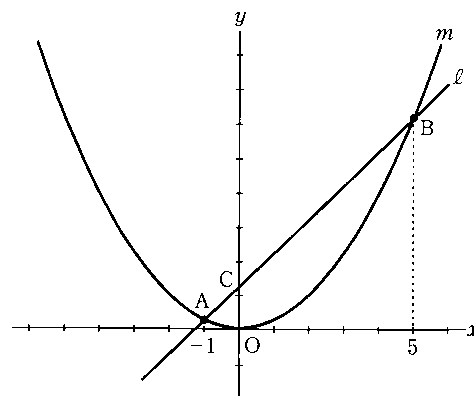
図において、 m は $y=ax^2$ のグラフを表す。 a は定数である。A, B は m 上の点であり、その x 座標はそれぞれ -1 , 5 である。 ℓ は2点 A, B を通る直線を表し、C は ℓ と y 軸との交点である。

(大阪府 2002 年度 一般)

関数 $y=ax^2$ について、 x の値が -1 から 5 まで増加するときの変化の割合が 1 であるとき、

① a の値を求めなさい。

② C の y 座標を求めなさい。



解答欄

①	
②	

解答

① $\frac{1}{4}$

② $\frac{5}{4}$

解説

①

x の値が -1 から 5 まで増加するときの増加量は、 $5 - (-1) = 6$

このときの y の増加量は、 $a \times 5^2 - a \times (-1)^2 = 24a$

変化の割合が 1 であることから、 $\frac{24a}{6} = 1$ $4a = 1$ より、 $a = \frac{1}{4}$

②

点 A の y 座標は $y = \frac{1}{4} \times (-1)^2 = \frac{1}{4}$

直線 AB の傾きは、 x の値が -1 から 5 まで増加するときの変化の割合に等しく 1 である。

$y = x + b$ の式に点 A の座標を代入すると、 $\frac{1}{4} = -1 + b$ より、 $b = \frac{5}{4}$

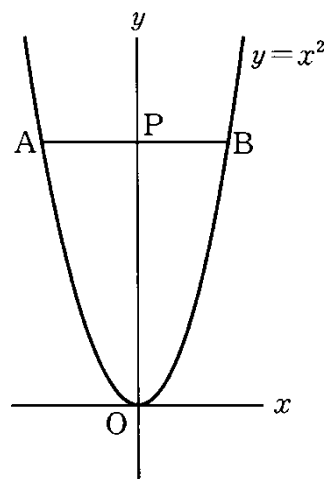
【問 2】

次の(1), (2)に答えなさい。

(山口県 2002年度)

- (1) 図のように、関数 $y=x^2$ のグラフ上に、2点 A, B があり、線分 AB は x 軸に平行で、 $AB=6$ である。

このとき、線分 AB と y 軸との交点 P の座標を求めなさい。



- (2) 関数 $y=ax^2$ で、 x の値が 1 から 4 まで増加するとき、変化の割合が 10 であった。 a の値を求めなさい。

解答欄

(1)	(,)
(2)	$a=$

解答

(1) (0, 9)

(2) $a=2$

解説

(1)

$AB=6$ より B の x 座標は 3 とわかるから $y=x^2$ に代入して、 $y=3^2=9$ よって P(0, 9)

(2)

変化の割合 = $\frac{y \text{ の増加量 }}{x \text{ の増加量 }}$ より、 $\frac{16a-a}{4-1}=10$ これを解いて $a=2$

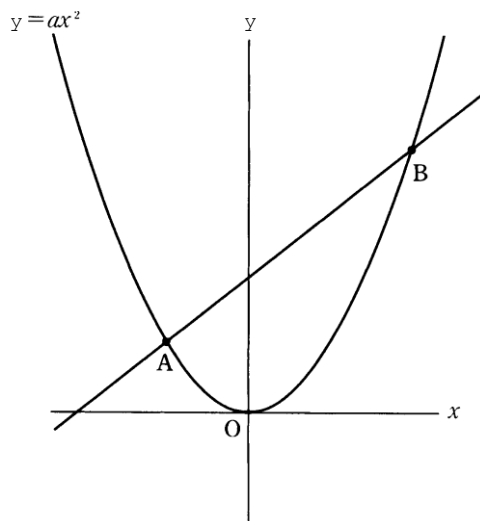
【問 3】

図のように、関数 $y=ax^2$ のグラフ上に、2点A(−2, 2), B(4, 8)がある。次の各問いに答えなさい。

(沖縄県 2002 年度)

問1. a の値を求めなさい。

問2. 2点 A, B を通る直線の式を求めなさい。



解答欄

問1	$a =$
問2	$y =$

解答

問1 $a = \frac{1}{2}$

問2 $y = x + 4$

解説

問1

$y = ax^2$ に点 A の座標(−2, 2)を代入すると $2 = a \times (-2)^2$

よって $a = \frac{1}{2}$

問2

求める直線の式を $y = mx + n$ とおき

点Aの座標(−2, 2)を代入して整理すると $-2m + n = 2$ …①

点Bの座標(4, 8)を代入して整理すると $4m + n = 8$ …②

①と②を連立方程式として解くと $m = 1, n = 4$

よって求める直線の式は $y = x + 4$

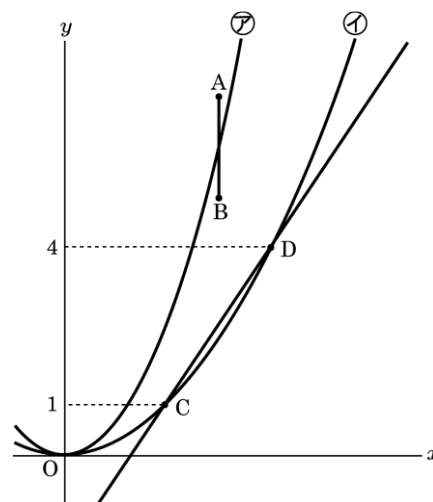
【問 4】

図で、㊦は関数 $y=ax^2$, ㊩は関数 $y=\frac{1}{4}x^2$ のグラフである。

(秋田県 2003 年度)

- ① 2点A(3, 7), B(3, 5)を結ぶ線分ABがある。 a の値を次のア～エとするとき、この中で、㊦が線分ABと交わるのはどれか。その記号を1つ書きなさい。

ア	$a=-1$	イ	$a=\frac{1}{3}$
ウ	$a=\frac{2}{3}$	エ	$a=1$



- ② ㊩上にある点 C, D は, x 座標が正で y 座標がそれぞれ 1, 4 である。このとき, 2点 C, D を通る直線の傾きを求めなさい。

解答欄

①	
②	

解答

① ウ

② $\frac{3}{2}$

解説

①

㊦の式 $y=ax^2$ に $x=3$ を代入すると $y=9a$ となる。

よって $5 \leq 9a \leq 7$ を満たすとき㊦は線分ABと交わる。 ウ

②

C, D の y 座標を㊩の式に代入し, x について解くと, C(2, 1), D(4, 4)なので傾き $\frac{4-1}{4-2} = \frac{3}{2}$

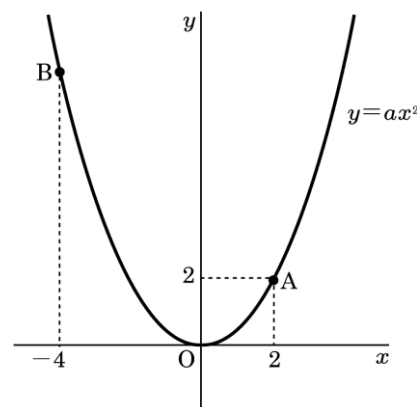
【問 5】

図のように、関数 $y=ax^2$ のグラフ上に2点 A, B があり、点 A の座標は (2, 2)、点 B の x 座標は -4 である。

(福島県 2003 年度)

① a の値を求めなさい。

② 点 B を通り、OA に平行な直線の式を求めなさい。



解答欄

①	
②	

解答

① $\frac{1}{2}$

② $y=x+12$

解説

①

A(2, 2)を $y=ax^2$ に代入して $2=2^2 \times a$

したがって $a=\frac{1}{2}$

②

OAは2点(0, 0), (2, 2)を通るので $y=x$ Bの x 座標は -4 より $y=\frac{1}{2} \times 16=8$

よって求める直線は傾きが1だから、 $y=x+b$ と表せる。

B(-4 , 8)を通るので $x=-4$, $y=8$ を代入して b を求めると $b=12$

よって $y=x+12$

【問 6】

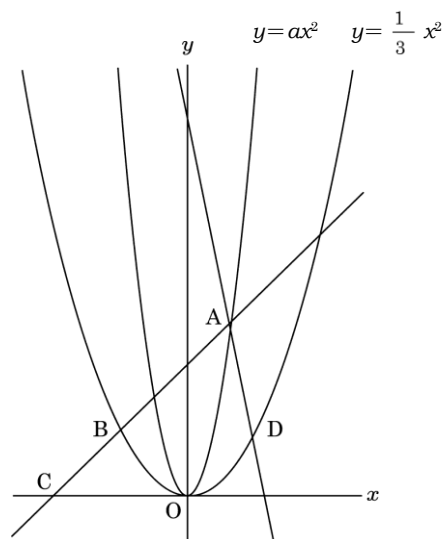
図のように、関数 $y=ax^2$ のグラフ上に点 A があり、関数 $y=\frac{1}{3}x^2$ のグラフ上に2点 B, D がある。また、2点 A, B を通る直線が x 軸と交わる点を C とする。

点 B, D の x 座標はそれぞれ $-3, 3$ であり、点 C の座標は $(-6, 0)$ であるとき、

次の(1), (2)の問いに答えなさい。ただし、 $a>0$ とする。

(千葉県 2003 年度)

(1) 2点 A, B を通る直線の式を求めなさい。



(2) 2点 A, D を通る直線の切片が 18 であるとき、関数 $y=ax^2$ の a の値を求めなさい。

解答欄

(1)	
(2)	$a=$

解答

(1) $y=x+6$

(2) $a=2$

解説

(1)

$y=B$ は $y=\frac{1}{3}x^2$ 上の点だから $x=-3$ を代入して $y=\frac{1}{3}\times(-3)^2=3$ よって $B(-3, 3)$

求める直線は2点 B, C を通るから、直線の式を、 $y=mx+n$ とおくと、点 B を通ることから、 $3=-3m+n\cdots①$

点 C を通ることから $0=-6m+n\cdots②$ ①-②より $3=3m$

$m=1$ これを①に代入して $n=6$ よって $y=x+6\cdots③$

(2)

D は $y=\frac{1}{3}x^2$ 上の点だから $D(3, 3)$

直線 AD の式を $y=px+18$ とおくと、点 D を通るから、 $3=3p+18$ $p=-5$

よって、 $y=-5x+18\cdots④$

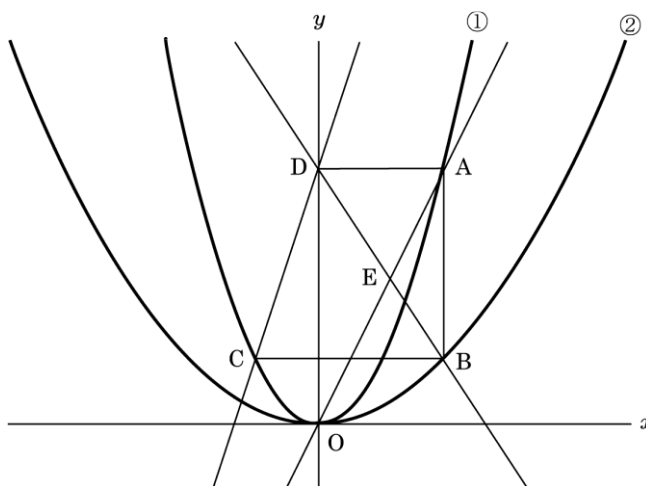
③, ④から y を消去して、 $x+6=-5x+18$ $6x=12$ $x=2$ これを③に代入して、 $y=8$

よって、 $A(2, 8)$ $y=ax^2$ は点 A を通るから $8=a\times 2^2$ $a=2$

【問 7】

図において、曲線①は関数 $y=x^2$ のグラフであり、曲線②は関数 $y=ax^2$ のグラフである。点 A は曲線①上の点で、その x 座標は 2 である。点 B は曲線②上の点で、線分 AB は y 軸に平行である。また、点 C は曲線①上の点で、線分 BC は x 軸に平行であり、点 C の x 座標は -1 である。さらに、点 D は y 軸上の点で、線分 AD は x 軸に平行である。原点を O とするとき、次の問いに答えなさい。

(神奈川県 2003 年度)



(ア) 曲線②の式 $y=ax^2$ の a の値を求めなさい。

(イ) 直線 CD の式を $y=mx+n$ とするとき、 m 、 n の値を求めなさい。

(ウ) 直線 BD と直線 OA との交点 E の座標を求めなさい。

解答欄

(ア)	$a=$
(イ)	$m=$, $n=$
(ウ)	(,)

解答

(ア) $a=\frac{1}{4}$ (イ) $m=3$, $n=4$ (ウ) $(\frac{8}{7}, \frac{16}{7})$

解説

(ア)

2点 A, C は $y=x^2$ 上の点だから、A(2, 4), C(-1, 1)

よって、B(2, 1)となり、B は $y=ax^2$ 上の点だから、 $1=a \times 2^2$ $a=\frac{1}{4}$

(イ)

D(0, 4)より、 $n=4$ $y=mx+4$ は点 C を通るから、 $1=-m+4$ $m=3$

(ウ)

直線 BD の式を $y=px+4$ とすると、点 B を通るから

$1=2p+4$ $p=-\frac{3}{2}$ よって、 $y=-\frac{3}{2}x+4$ …①

直線 OA の傾きは $\frac{4-0}{2-0}=2$ だから、直線 OA の式は、 $y=2x$ …②

①と②の連立方程式を解いて、 $x=\frac{8}{7}$, $y=\frac{16}{7}$ よって、E($\frac{8}{7}$, $\frac{16}{7}$)

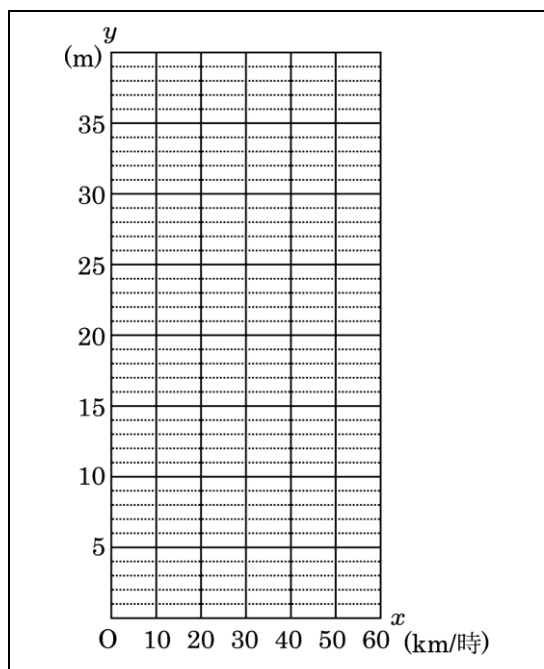
【問 8】

ある中学校では、生活委員会で、交通安全を呼びかけるポスターと旗を作ることになった。そこで、生活委員全員が、ポスター班と旗班のどちらか一方の班に入って活動を始めた。このとき、次の問いに答えなさい。

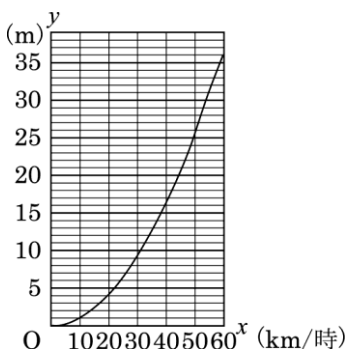
(静岡県 2003 年度)

時速 x km で走っている自動車が、ブレーキをかけてから止まるまでに進む距離を y m とすると、 y は x の2乗に比例するという。ポスター班に入った A さんは、このことに注目し、ポスターに x と y の関係を表すグラフをかくことにした。 x と y の関係が $y = \frac{1}{100}x^2$ であるとして、 x と y の関係を表すグラフを、解答欄にかきなさい。ただし、 x の変域を $0 \leq x \leq 60$ とする。

解答欄



解答



解説

点(0, 0), (10, 1), (20, 4), (30, 9), (40, 16), (50, 25), (60, 36)の点をとってなめらかな曲線で結ぶ。

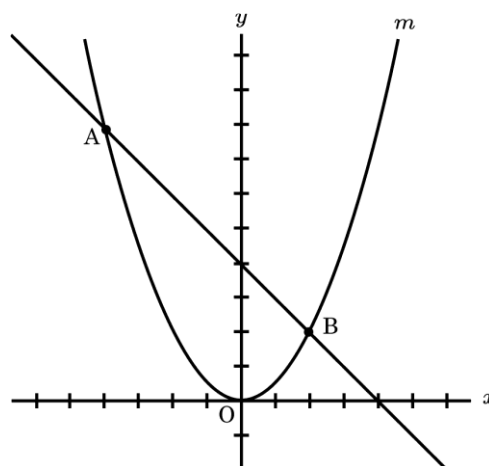
【問 9】

図において、 m は $y=ax^2$ のグラフを表す。 a は定数である。A, B は m 上の点であり、A の座標は $(-4, 8)$, B の x 座標は 2 である。

(大阪府 2003 年度 前期)

① a の値を求めなさい。

② 直線 AB の傾きを求めなさい。



解答欄

①	
②	

解答

① $\frac{1}{2}$

② -1

解説

①

$y=ax^2$ の式に、点 A の座標を代入すると $8=a \times (-4)^2$ $8=16a$

よって $a=\frac{8}{16}=\frac{1}{2}$

②

点 B の y 座標は、 $y=\frac{1}{2}x^2$ の式に $x=2$ を代入して $y=\frac{1}{2} \times 2^2=\frac{1}{2} \times 4=2$

2点 A $(-4, 8)$, B $(2, 2)$ を通る直線の傾きは $\frac{2-8}{2-(-4)}=\frac{-6}{6}=-1$

【問 10】

関数 $y = -2x^2$ について、次の(1)～(3)に答えなさい。

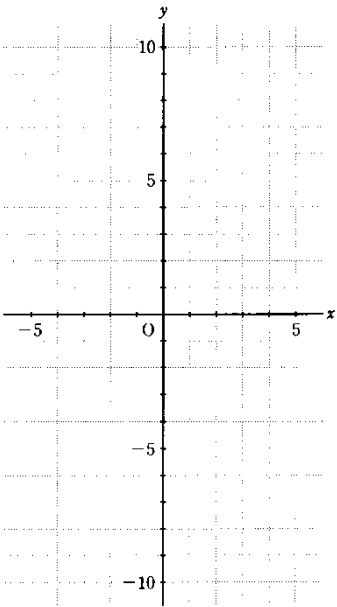
(和歌山県 2003 年度)

(1) この関数のグラフをかきなさい。

(2) x の変域が $-3 \leq x \leq 2$ のときの y の変域を求めなさい。

(3) x の値が 1 から 6 まで増加するときの変化の割合を求めなさい。

解答欄

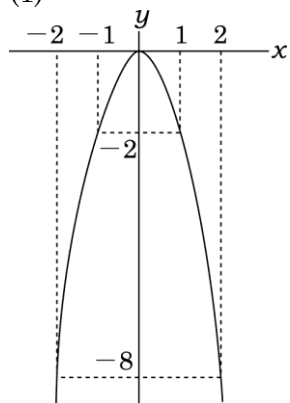
(1)	
(2)	
(3)	

解答

(1)

(2) $-18 \leq y \leq 0$

(3) -14



解説

(1)

$y = -2x^2$ について

$x = -2$ のとき, $y = -2 \times (-2)^2 = -8$

$x = -1$ のとき, $y = -2 \times (-1)^2 = -2$

$x = 0$ のとき, $y = -2 \times 0^2 = 0$

$x = 1$ のとき, $y = -2 \times 1^2 = -2$

$x = 2$ のとき, $y = -2 \times 2^2 = -8$

よって, $(-2, -8)$, $(-1, -2)$, $(0, 0)$, $(1, -2)$, $(2, -8)$ を通るようになめらかな曲線を描く。

(2)

$x = -3$ のとき, $y = -2 \times (-3)^2 = -18$

$x = 0$ のとき, $y = -2 \times 0^2 = 0$

$x = 2$ のとき, $y = -2 \times 2^2 = -8$

よって, $-18 \leq y \leq 0$

(3) $x = 1$ のとき, $y = -2 \times 1^2 = -2$

$x = 6$ のとき, $y = -2 \times 6^2 = -72$

(変化の割合) $= \frac{(\text{yの増加量})}{(\text{xの増加量})} = \frac{(-72) - (-2)}{6 - 1} = \frac{-70}{5} = -14$

【問 11】

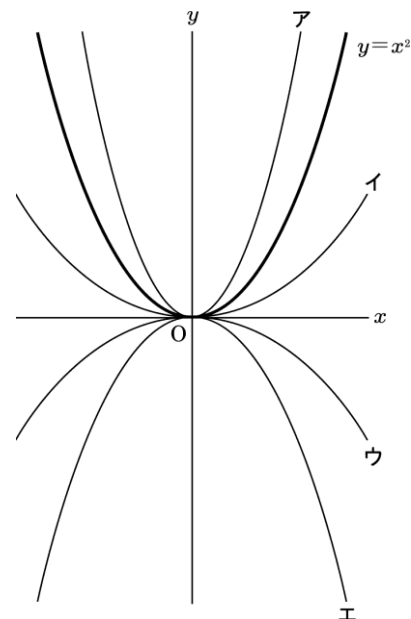
図のア～エは、 $y=ax^2$ の形で表される4つの関数のグラフを、 $y=x^2$ のグラフと同じ座標軸を使ってかいたものである。

次の(1), (2)に答えなさい。

(山口県 2003 年度)

- (1) ア～エのうちの1つが、関数 $y=\frac{1}{3}x^2$ のグラフである。そのグラフを選び、記号で答えなさい。

- (2) 関数 $y=x^2$ のグラフ上に、 y 座標が 4 である点が2つある。その2つの点の座標を求めなさい。



解答欄

(1)	
(2)	(, 4), (, 4)

解答

(1) イ

(2) $(-2, 4)$, $(2, 4)$

解説

(1)

$\frac{1}{3} > 0$ だから、グラフは下開きでアかイ

また $\frac{1}{3} < 1$ だから $y=x^2$ のグラフより開き方が大でイ

(2)

$x^2=4$ から、 $x=\pm 2$ よって座標は $(-2, 4)$, $(2, 4)$

【問 12】

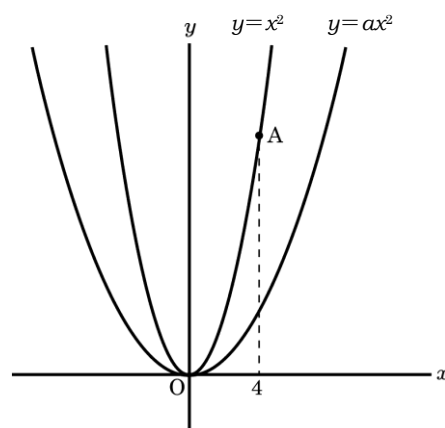
図のように、2つの放物線 $y=x^2$ と $y=ax^2$ があって、 $y=x^2$ は点 A を通る。点 A の x 座標が 4 のとき、次の各問いに答えなさい。

(沖縄県 2003 年度)

問1. 点 A の y 座標を求めなさい。

問2. $y=x^2$ について、 x の値が 2 から 4 まで増加するときの変化の割合を求めなさい。

問3. $y=ax^2$ について、 x の値が 2 から 4 まで増加するときの変化の割合が 2 のとき、 a の値を求めなさい。



解答欄

問1	
問2	
問3	

解答

問1 16

問2 6

問3 $a = \frac{1}{3}$

解説

問1

点 A は $y=x^2$ の放物線上の点なので点 A の x 座標 $x=4$ を代入して、 $y=16$

問2

x の値が2のとき、 $y=4$ なので 変化の割合 $= \frac{y \text{ の増加量 }}{x \text{ の増加量 }} = \frac{16-4}{4-2} = 6$

問3

x の値が2のとき、 $y=4a$ x の値が4のとき、 $y=16a$

よって、変化の割合 $= \frac{16a-4a}{4-2} = 6a$ 変化の割合は2なので $6a=2$ $a = \frac{1}{3}$

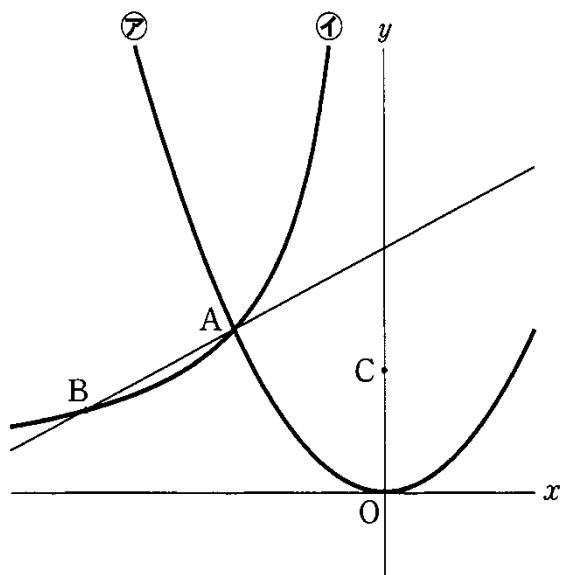
【問 13】

右の図で、㊦は関数 $y = ax^2$ ，㊩は関数 $y = \frac{b}{x}$ のグラフである。㊦，㊩の交点を $A(-4, 4)$ とする。

(秋田県 2004 年度)

① a の値を求めなさい。

② 点 B は㊩上の点でその x 座標が -8 であり，点 C の座標は $(0, 3)$ である。直線 AB に平行で，点 C を通る直線の式を求めなさい。



解答欄

①	
②	

解答

① $a = \frac{1}{4}$

② $y = \frac{1}{2}x + 3$

解説

②

㊦は $(-4, 4)$ を通ることから， $4 = -\frac{b}{4}$ $b = -16$

B は $y = -\frac{16}{x}$ 上の点であるから， $x = -8$ を代入すると， $B(-8, 2)$

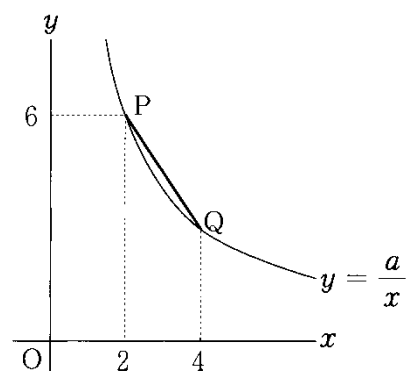
直線 AB の傾きは $\frac{4-2}{-4-(-8)} = \frac{2}{4} = \frac{1}{2}$

以上より求める直線は $(0, 3)$ を通り傾きが $\frac{1}{2}$ の直線となる。

【問 14】

右の図のように、反比例 $y = \frac{a}{x}$ ($a > 0$) のグラフ上に 2 点 P, Q があり、
点 P の x 座標は 2 で y 座標は 6、点 Q の x 座標は 4 である。このとき、線分
PQ の長さを求めなさい。

(山形県 2004 年度)



解答欄

解答

$\sqrt{13}$

解説

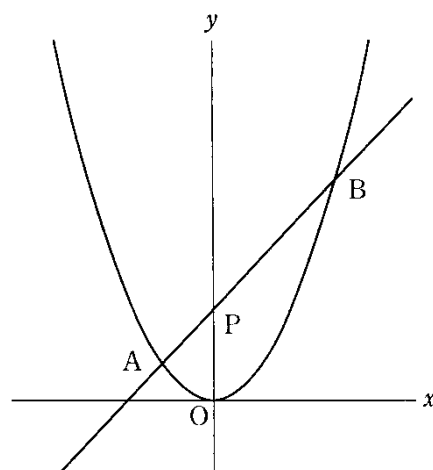
P(2, 6)を $y = \frac{a}{x}$ に代入すると、 $6 = \frac{a}{2}$ $a = 12$ よって、 $y = \frac{12}{x}$ Q は(4, 3)となる。

$$PQ = \sqrt{(4-2)^2 + (3-6)^2} = \sqrt{13}$$

【問 15】

右の図で、曲線は関数 $y=x^2$ のグラフです。このグラフ上に x 座標が -1 である点 A と x 座標が正である点 B をとり、直線 AB と y 軸との交点を P とします。 $AP:PB=1:3$ となるとき、点 P の y 座標を求めなさい。

(埼玉県 2004 年度)



解答欄

解答

3

解説

点 A の x 座標が -1 より点 $A(-1, 1)$ $AP:PB=1:3$ より点 $B(3, 9)$

これより直線 AB の式は、 $y=2x+3$ よって、点 P の y 座標は 3

【問 16】

右の図のように、関数 $y=x^2$ のグラフ上に 2 点 A, B があり、関数 $y=ax^2$ のグラフ上に点 C がある。

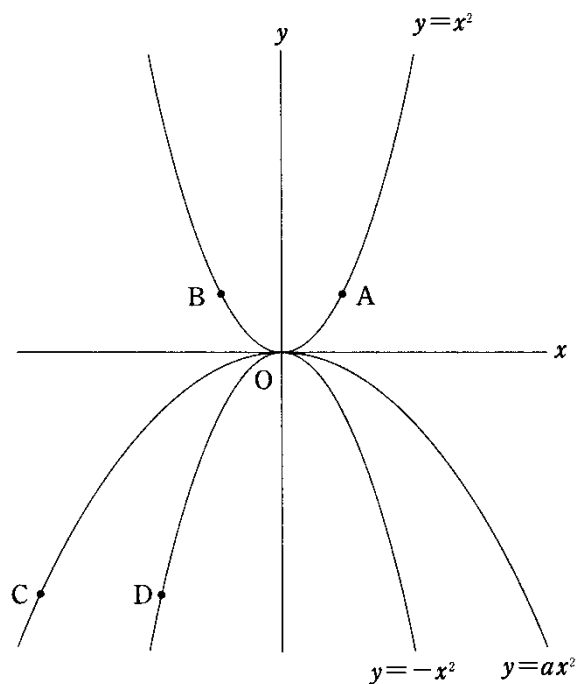
また、関数 $y=-x^2$ のグラフ上に点 D がある。

点 A, B, D の x 座標はそれぞれ 1, -1 , -2 であり、点 A, B, C, D を結んでできる四角形 ABCD が平行四辺形になるとき、次の(1), (2)の問いに答えなさい。ただし、 $a < 0$ とする。

(千葉県 2004 年度)

(1) 関数 $y=ax^2$ の a の値を求めなさい。

(2) y 軸上に点 P をとり、点 P, D, A を結んでできる $\triangle PDA$ と平行四辺形 ABCD の面積が等しくなるとき、点 P, D を通る直線の式を求めなさい。ただし、点 P の y 座標は正とする。



解答欄

(1)	$a =$
(2)	

解答

(1) $a = -\frac{1}{4}$

(2) $y = 5x + 6$

解説

(1)

A(1, 1), B(-1, 1), C(-4, -4), D(-2, -4)である。 $y=ax^2$ は、C(-4, -4)を通るから、 $-4 = (-4)^2 \times a$
 $a = -\frac{1}{4}$

(2)

平行四辺形 ABCD の面積は、 $2 \times 5 = 10$ 直線 AD の方程式を $y = ax + b$ とおく。 $-2a + b = 4$ $a + b = 1$

点 P を(0, p)とおき、直線 AD と y 軸との交点を E とする。

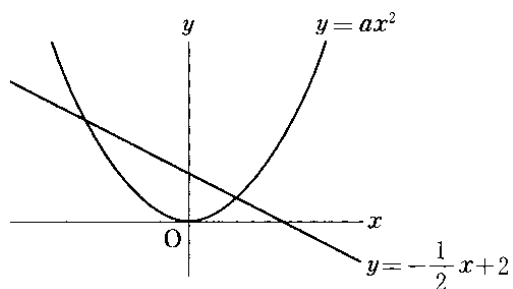
$$\triangle PDA = \triangle EPA + \triangle EPD = \left(p + \frac{2}{3}\right) \times 1 \times \frac{1}{2} + \left(p + \frac{2}{3}\right) \times 2 \times \frac{1}{2} = \frac{3}{2}p + 1 \quad \frac{3}{2}p + 1 = 10 \text{ より, } p = 6$$

$y = ax + b$ に $x = -2$, $y = -4$ を代入する。 $-4 = -2a + b$ $a = 5$ よって $y = 5x + 6$

【問 17】

図のように、直線 $y = -\frac{1}{2}x + 2$ が関数 $y = ax^2$ のグラフと 2 点で交わっている。一方の交点の x 座標が -4 であるとき a の値を求めよ。

(福井県 2004 年度)



解答欄

$a =$

解答

$$a = \frac{1}{4}$$

解説

$$y = -\frac{1}{2}x + 2 \text{ に } x = -4 \text{ を代入すると } y = -\frac{1}{2} \times (-4) + 2 = 4$$

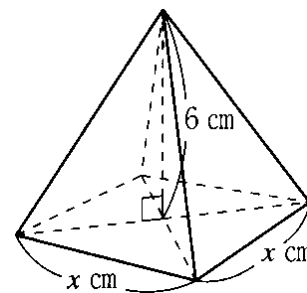
$$y = ax^2 \text{ に } x = -4, y = 4 \text{ を代入すると } 4 = a \times (-4)^2 \quad 16a = 4$$

$$\text{よって } a = \frac{1}{4}$$

【問 18】

右の図のような、底面が1辺 $x\text{cm}$ の正方形で、高さが 6cm の正四角錐^{すい}の体積を $y\text{cm}^3$ とする。このとき、 y を x の式で表しなさい。また、この関数のグラフをかきなさい。

(和歌山県 2004 年度)



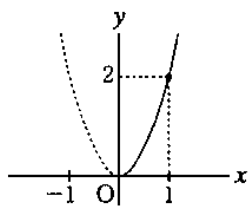
解答欄

式	$y =$
グラフ	

解答

式 $y = 2x^2$

グラフ



解説

$y = x^2 \times 6 \times \frac{1}{3} = 2x^2$ グラフは、 $y = 2x^2$ の $x > 0$ の範囲である。

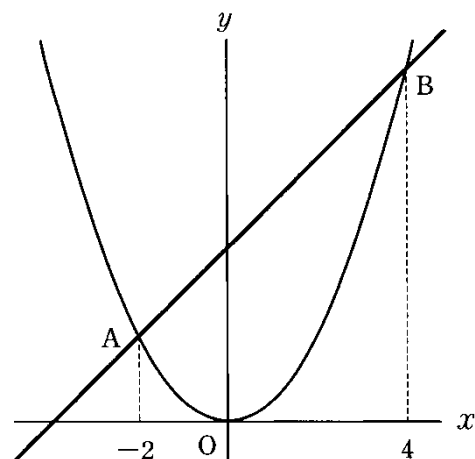
【問 19】

下の図で、2 点 A, B は関数 $y=ax^2$ のグラフ上の点で、点 A, B の x 座標はそれぞれ $-2, 4$ である。また、直線 AB の傾きは 1 である。次の①, ②の問いに答えなさい。

(大分県 2004 年度)

① a の値を求めなさい。

② 直線 AB の式を求めなさい。



解答欄

①	$a =$
②	

解答

① $a = \frac{1}{2}$

② $y = x + 4$

解説

②

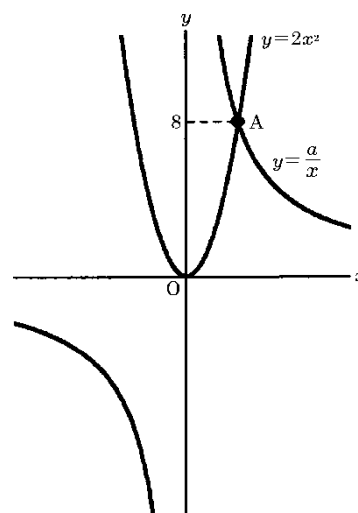
A($-2, 2$), B($4, 8$)となる。

求める直線の式 $y = x + b$ に $x = -2, y = 2$ を代入すると $b = 4$ したがって $y = x + 4$

【問 20】

図のように、関数 $y=2x^2$ と関数 $y=\frac{a}{x}$ のグラフが点 A で交わっている。
交点 A の x 座標は正の数で、 y 座標が 8 であるとき、 a の値を求めなさい。ただし、途中の計算も書くこと。

(栃木県 2005 年度)



解答欄

答 $a=$

解答

点A は関数 $y=2x^2$ 上の点だから $8=2x^2$

$$x^2=4$$

$$x=\pm 2$$

$$x>0 \text{ より } x=2$$

よって、交点A の座標は(2, 8)である。

関数 $y=\frac{a}{x}$ のグラフは点A を通るから $8=\frac{a}{2}$

$$\text{したがって } a=16$$

答 $a=16$

解説

点 A は x 座標が正で関数 $y=2x^2$ のグラフ上の点だから、その x 座標は $8=2x^2$ より $x=2$ よって A(2, 8)

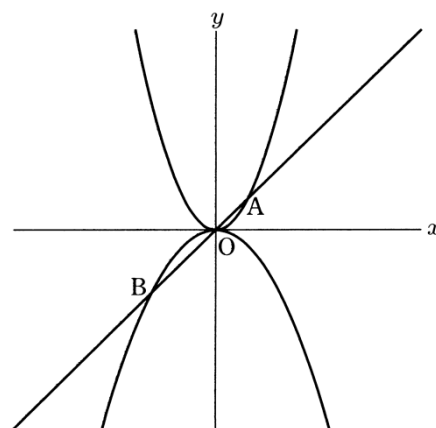
関数 $y=\frac{a}{x}$ のグラフは点 A を通るから $8=\frac{a}{x}$

$$\text{よって } a=16$$

【問 21】

図で、曲線は関数 $y=x^2$ と $y=-\frac{1}{2}x^2$ のグラフです。関数 $y=x^2$ 上に x 座標が 1 となる点 A をとり、点 A と原点 O を通る直線が関数 $y=-\frac{1}{2}x^2$ と交わる点で、原点以外の点を B とします。このとき、点 B の座標を求めなさい。

(埼玉県 2005 年度)



解答欄

(,)

解答

(-2, -2)

解説

$y=x^2$ において、 $x=1$ のとき $y=1^2=1$ よって、A(1, 1)

直線 AB の式は $y=x$ となるから、これと $y=-\frac{1}{2}x^2$ との交点の座標を求めると

$$-\frac{1}{2}x^2=x \text{ より, } x^2+2x=0 \quad x(x+2)=0$$

$$x=0, -2 \quad x=-2 \text{ のとき, } y=-\frac{1}{2} \times (-2)^2=-2$$

したがって B(-2, -2)

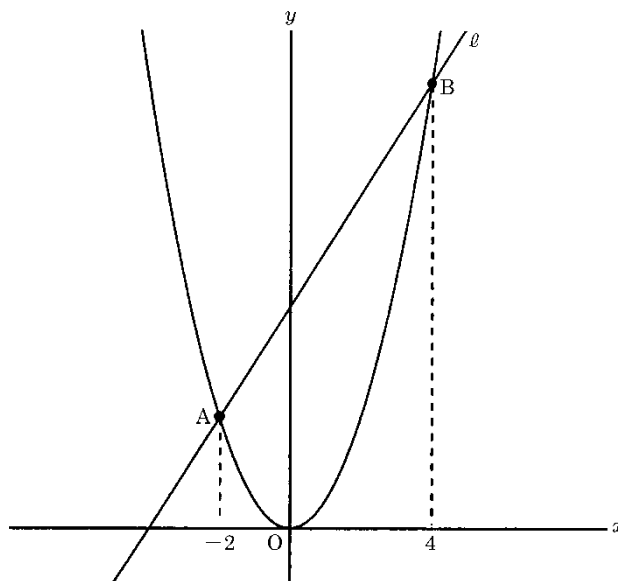
【問 22】

図のように、関数 $y=ax^2$ ($a>0$) のグラフと直線 ℓ が2点 A, B で交わっており、点 A, B の x 座標はそれぞれ $-2, 4$ である。

次の(1)～(4)の場合について、問いに答えなさい。

(富山県 2005 年度)

- (1) 点 B の y 座標が8のとき、 a の値を求めなさい。
- (2) 直線 ℓ の傾きが3であるとき、 a の値を求めなさい。
- (3) 関数 $y=ax^2$ について、 x の変域が $-2 \leq x \leq 4$ のとき、 y の変域は、 $0 \leq y \leq 4$ であった。このとき、 a の値を求めなさい。



- (4) $a=2$ のとき、直線 ℓ と y 軸について対称な直線の式を求めなさい。

解答欄

(1)	$a=$
(2)	$a=$
(3)	$a=$
(4)	$y=$

解答

(1) $a = \frac{1}{2}$ (2) $a = \frac{3}{2}$ (3) $a = \frac{1}{4}$ (4) $y = -4x + 16$

解説

- (1) 点 B の座標は(4, 8)だから、この座標の x, y の値を $y=ax^2$ に代入して $a = \frac{8}{16} = \frac{1}{2}$
- (2) 直線 ℓ の傾きが3だから、点Aから点Bまでの x の増加量 $4 - (-2) = 6$ に対して、 y の増加量は $3 \times 6 = 18$ である。
点Aの y 座標を b とおくと、点Bの y 座標は $b + 18$ とおけるから、それぞれの x, y の値を $y=ax^2$ に代入して $b = a \times (-2)^2 \cdots \text{①}$ $b + 18 = a \times 4^2 \cdots \text{②}$ ①②の連立方程式を解いて $a = \frac{3}{2}$
- (3) 条件より、関数 $y=ax^2$ は $x=4$ のとき $y=4$ だから、 $4 = a \times 4^2$ よって $a = \frac{1}{4}$
- (4) $a=2$ のとき、A(-2, 8), B(4, 32)直線 ℓ は2点 A, B を通るからその式は $y=4x+16$ この直線と y 軸について対称な直線の式は $y=-4x+16$

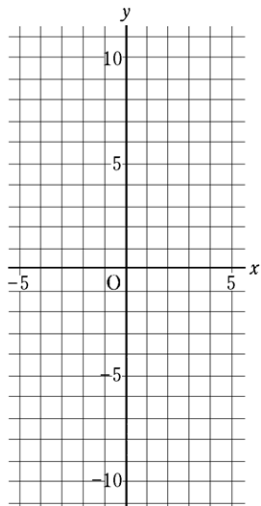
【問 23】

関数 $y = ax^2 \cdots \textcircled{ア}$ のグラフが点 $(2, -8)$ を通るとき、次の各問いに答えなさい。

(三重県 2005 年度)

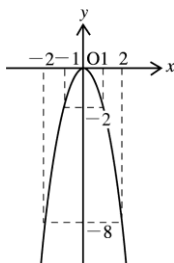
- ① a の値を求めなさい。
- ② 関数 $\textcircled{ア}$ のグラフをかきなさい。
- ③ x の変域が $-2 \leq x \leq 1$ のとき、 y の変域を求めなさい。

解答欄

①	$a =$
②	
③	$\leq y \leq$

解答

- ① $a = -2$ ② ③ $-8 \leq y \leq 0$



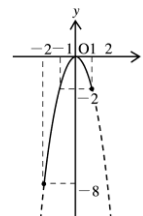
解説

①

関数 $y = ax^2$ のグラフが点 $(2, -8)$ を通るのだから、 $x = 2$ 、 $y = -8$ を代入して $-8 = 4a$ によって $a = -2$

③

x の変域が $-2 \leq x \leq 1$ のとき、グラフは図のようになるので y の変域は $-8 \leq y \leq 0$ である。



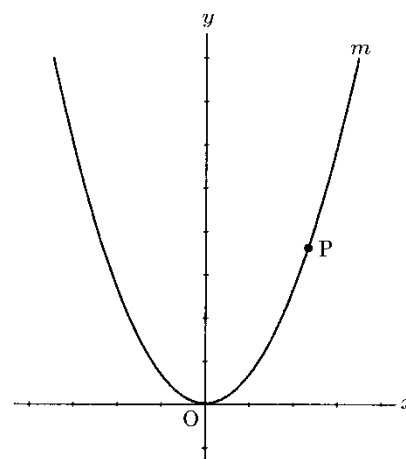
【問 24】

図において、 m は $y = \frac{2}{3}x^2$ のグラフを表す。 O は原点である。 P は m 上
にあって O と異なる点である。

(大阪府 2005 年度 後期)

- ① P の x 座標が 3 のとき、 P を通り y 軸との交点の y 座標が 5 となる直線
の式を求めなさい。

- ② P の x 座標と y 座標とが等しくなるときの P の座標を求めなさい。



解答欄

①	$y =$
②	$P(\quad , \quad)$

解答

① $y = \frac{1}{3}x + 5$

② $(\frac{3}{2}, \frac{3}{2})$

解説

①

$$y = \frac{2}{3}x^2 \text{ に } x=3 \text{ を代入して, } y = \frac{2}{3} \times 3^2 = 6$$

よって、 $P(3, 6)$ y 軸との交点の y 座標が 5 となる直線の式は $y = ax + 5$ とおけるから

$$\text{これに点 } P \text{ の座標を代入して } 6 = 3a + 5 \quad a = \frac{1}{3}$$

$$\text{よって } y = \frac{1}{3}x + 5$$

②

$$P(p, p) \text{ とすると, これが } y = \frac{2}{3}x^2 \text{ のグラフ上にあることから, } p = \frac{2}{3}p^2 \quad p \neq 0 \text{ より両辺を } p \text{ でわって, } 1 = \frac{2}{3}p \quad p = \frac{3}{2}$$

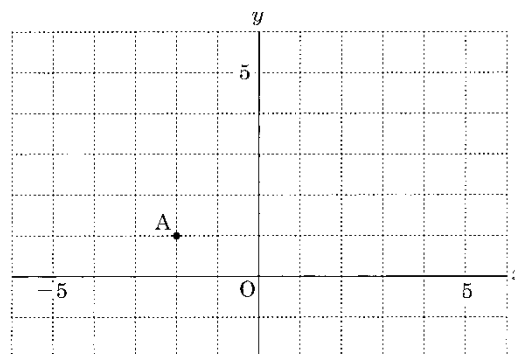
$$\text{よって } P(\frac{3}{2}, \frac{3}{2})$$

【問 25】

図において、点 A の座標は $(-2, 1)$ である。

(大阪府 2005 年度 後期)

- ① 関数 $y = ax^2$ のグラフが A を通るとき、 a の値はいくらですか。
 a を定数として求めなさい。



- ② 次のア～エで示した点のうち、A を通り傾きが $\frac{1}{2}$ の直線上にあるものはどれですか。

一つ選び、記号を書きなさい。

ア $(-4, 2)$	イ $(-1, 3)$	ウ $(2, 3)$	エ $(5, 4)$
-------------	-------------	------------	------------

解答欄

①	
②	

解答

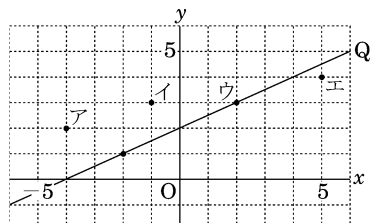
① $\frac{1}{4}$

② ウ

解説

②

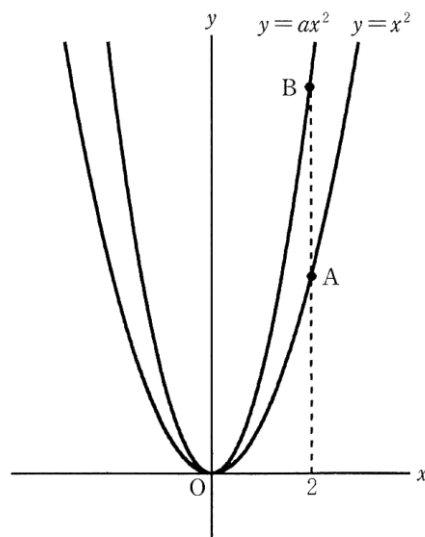
A を通り傾きが $\frac{1}{2}$ の直線は、図の直線 ℓ である。よって、この直線上にある点はウ。



【問 26】

右の図のように、2 つの関数 $y=x^2$, $y=ax^2$ ($a>1$) のグラフ上の x 座標が 2 である点をそれぞれ A, B とする。AB=2 となるときの a の値を求めなさい。

(栃木県 2006 年度)



解答欄

$a=$

解答

$$a = \frac{3}{2}$$

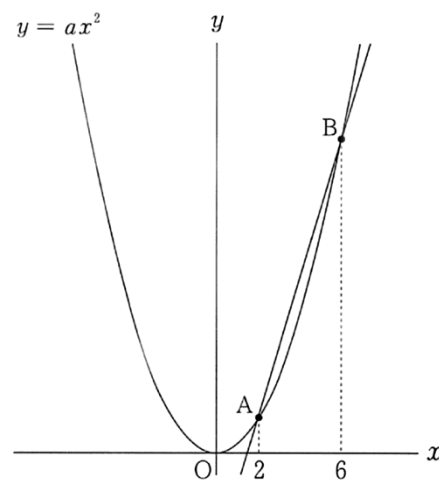
解説

点 A は $y=x^2$ 上の点より、 $x=2$ のとき、 $y=2^2=4$ 点 B は $y=ax^2$ 上の点より、 $x=2$ のとき、 $y=a \times 2^2=4a$ $a>1$ より、 $AB=4a-4$ この値が 2 より、 $4a-4=2$ $4a=6$ $a=\frac{3}{2}$

【問 27】

図のように、関数 $y=ax^2$ のグラフ上に、 x 座標がそれぞれ 2, 6 となる 2 点 A, B をとります。直線 AB の傾きが 4 のとき、 a の値を求めなさい。

(宮城県 2007 年度)



解答欄

$a=$

解答

$$a = \frac{1}{2}$$

【問 28】

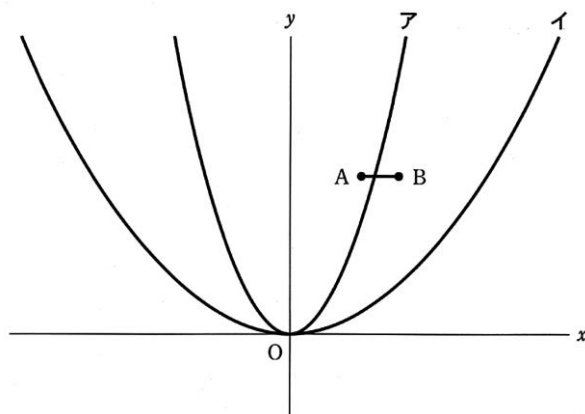
図のように、2 点 A(2, 10), B(3, 10)がある。また、
 曲線アは関数 $y=ax^2$ のグラフであり、曲線イは関数
 $y=\frac{1}{2}x^2$ のグラフである。

このとき、次の1, 2の問いに答えなさい。

ただし、 $a>0$ で、O は原点とする。

(茨城県 2007 年度)

問1. a が自然数で、曲線アが線分 AB と交わるとき、 a の値を求めなさい。



問2. 関数 $y=\frac{1}{2}x^2$ において、 x の変域が $-6\leq x\leq m$ のとき y の変域は $2\leq y\leq n$ となる。 m と n の値を求めなさい。

解答欄

問1	$a=$
問2	$m=$, $n=$

解答

問1 $a=2$

問2 $m=-2$, $n=18$

解説

問2

y の変域に 0 が含まれないので、 $m<0$

よって、 $x=-6$ のとき $y=n$

$$y=\frac{1}{2}x^2 \text{ に代入して } n=18$$

また $x=m$ のとき $y=2$

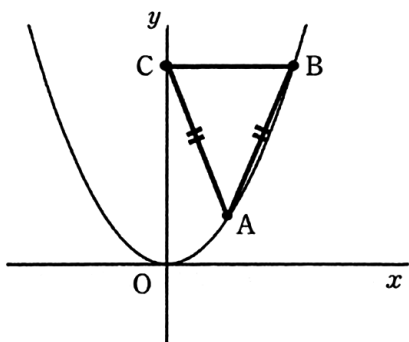
$$y=\frac{1}{2}x^2 \text{ に代入して } 2=\frac{1}{2}m^2 \quad m^2=4$$

$m<0$ より、 $m=-2$

【問 29】

図のように、関数 $y=x^2$ のグラフ上に 2 点 A, B, y 軸上に点 C を、次の条件ア～ウをみたすようにとる。このとき、次の問いに答えなさい。

(富山県 2007 年度)



条件

ア 2 点 A, B の x 座標は正である。

イ 2 点 B, C の y 座標は等しい。

ウ 線分 AB, AC の長さは等しい。

(1) 点 C の座標が(0, 4)のとき、点 A の座標を求めなさい。

(2) 点 A の座標が(2, 4)のとき、2 点 A, B を通る直線の式を求めなさい。

解答欄

(1)	(,)
(2)	$y=$

解答

(1) (1, 1)

(2) $y=6x-8$

解説

(2)

A(2, 4)のとき、点 B の x 座標は $2 \times 2 = 4$, y 座標は $4^2 = 16$

よって、B(4, 16) AB を通る直線の式を $y=mx+n$ とおき、A, B の座標の値を代入すると

$4=2m+n \cdots (i)$

$16=4m+n \cdots (ii)$

(i), (ii)を連立方程式として解くと $m=6$, $n=-8$

よって $y=6x-8$

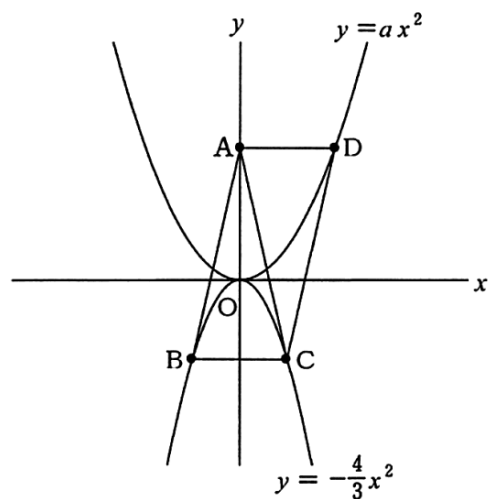
【問 30】

図で、 O は原点、 A は y 軸上の点、 B 、 C は関数 $y = -\frac{4}{3}x^2$ のグラフ上の点であり、 D は関数 $y = ax^2$ (a は定数、 $a > 0$) のグラフ上の点である。また、四角形 $ABCD$ は平行四辺形で、辺 BC は x 軸に平行である。点 D の座標が $(3, 5)$ のとき、次の (1)、(2) の問いに答えよ。

(愛知県 2007 年度 A)

(1) a の値を求めよ。

(2) 直線 AC の式を求めよ。



解答欄

(1)	$a =$
(2)	$y =$

解答

(1) $a = \frac{5}{9}$

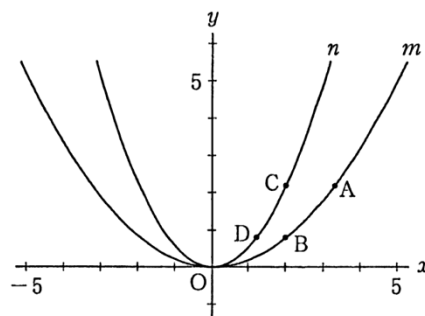
(2) $y = -\frac{16}{3}x + 5$

【問 31】

図において、 m は $y = \frac{1}{5}x^2$ のグラフを表し、 n は $y = \frac{5}{9}x^2$ のグラフを表す。

AB は m 上の点であり、 C, D は n 上の点である。 B, C の x 座標はともに 2 であり、 A, D の x 座標はともに正である。 A の y 座標と C の y 座標とは等しく、 B の y 座標と D の y 座標とは等しい。

(大阪府 2007 年度 前期)



(1) A, D の座標をそれぞれ求めなさい。

(2) 2 点 A, D を通る直線の式を求めなさい。

解答欄

(1)	$A(\quad , \quad), D(\quad , \quad)$
(2)	$y =$

解答

(1) $A\left(\frac{10}{3}, \frac{20}{9}\right), D\left(\frac{6}{5}, \frac{4}{5}\right)$

(2) $y = \frac{2}{3}x$

解説

(1)

B は $y = \frac{1}{5}x^2$ 上の点で、 $x=2$ より、 $y = \frac{1}{5} \times 2^2 = \frac{4}{5}$ $B\left(2, \frac{4}{5}\right)$ C は $y = \frac{5}{9}x^2$

上の点で、 $x=2$ より、 $y = \frac{5}{9} \times 2^2 = \frac{20}{9}$ $C\left(2, \frac{20}{9}\right)$ 点 A と点 C の y 座標は等しいから、 $y = \frac{20}{9}$ を $y = \frac{1}{5}x^2$ に

代入して、 $\frac{20}{9} = \frac{1}{5}x^2$ $x^2 = \frac{100}{9}$ $x > 0$ だから、

$x = \frac{10}{3}$ $A\left(\frac{10}{3}, \frac{20}{9}\right)$ D と B の y 座標は等しいから、 $y = \frac{4}{5}$ を $y = \frac{5}{9}x^2$ に代入

して、 $\frac{4}{5} = \frac{5}{9}x^2$ $x^2 = \frac{36}{25}$ $x > 0$ より、 $x = \frac{6}{5}$ よって、 $D\left(\frac{6}{5}, \frac{4}{5}\right)$

(2)

直線 AD を $y = ax + b$ とおく。 $A\left(\frac{10}{3}, \frac{20}{9}\right)$ を通るので、 $\frac{20}{9} = \frac{10}{3}a + b \cdots (i)$

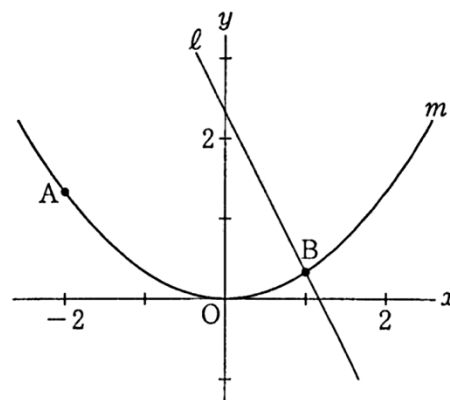
$D\left(\frac{6}{5}, \frac{4}{5}\right)$ を通るので、 $\frac{4}{5} = \frac{6}{5}a + b \cdots (ii)$ (i), (ii) を連立方程式として解くと、 $a = \frac{2}{3}, b = 0$ よって、 $y = \frac{2}{3}$

x

【問 32】

図において、 m は $y = \frac{1}{3}x^2$ のグラフを表す。A, B は m 上の点であり、その x 座標はそれぞれ $-2, 1$ である。 ℓ は、点 B を通り傾きが -2 の直線である。

(大阪府 2007 年度 後期)



(1) A の y 座標を求めなさい。

(2) 直線 ℓ の式を求めなさい。

解答欄

(1)	
(2)	$y =$

解答

(1) $\frac{4}{3}$

(2) $y = -2x + \frac{7}{3}$

解説

(2)

B は $y = \frac{1}{3}x^2$ 上の点で、 $x=1$ より、 $y = \frac{1}{3} \times 1^2 = \frac{1}{3}$ $B\left(1, \frac{1}{3}\right)$

よって直線 ℓ を $y = -2x + b$ とおき点 B の座標の値を代入して $\frac{1}{3} = -2 \times 1 + b$

$$\frac{1}{3} = -2 + b \quad b = \frac{7}{3}$$

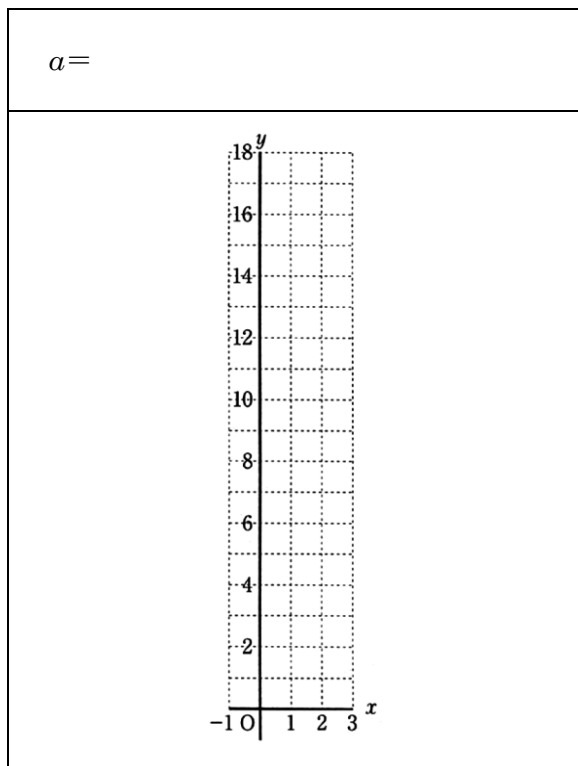
求める式は $y = -2x + \frac{7}{3}$

【問 33】

関数 $y=ax^2$ において、 x の変域が $-1 \leq x \leq 3$ のとき、 y の変域は $0 \leq y \leq 18$ である。 a の値を求めよ。また、 x の変域が $-1 \leq x \leq 3$ のときのこの関数のグラフをかけ。

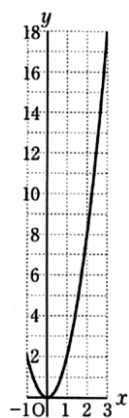
(愛媛県 2007 年度)

解答欄



解答

$a=2$



【問 34】

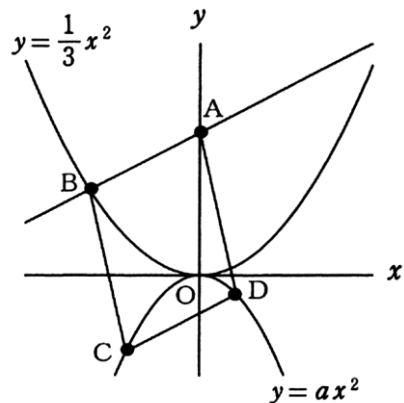
図で、O は原点、A は y 軸上の点、B は関数 $y = \frac{1}{3}x^2$ のグラフ上の点、C、D は関数 $y = ax^2$ (a は定数、 $a < 0$) のグラフ上の点である。点 A の y 座標は 5、点 B、C の x 座標は、それぞれ -3 、 -2 であり、四角形 ABCD は平行四辺形である。

このとき、次の(1)、(2)の問いに答えよ。

(愛知県 2008 年度 A)

(1) 直線 AB の式を求めよ。

(2) a の値を求めよ。



解答欄

(1)	$y =$
(2)	$a =$

解答

(1) $y = \frac{2}{3}x + 5$

(2) $a = -\frac{2}{3}$

解説

(2)

C は $y = ax^2$ の点より、C $(-2, 4a)$ とおくと

四角形 ABCD は平行四辺形より $AB \parallel CD$, $AB = CD$ であるから

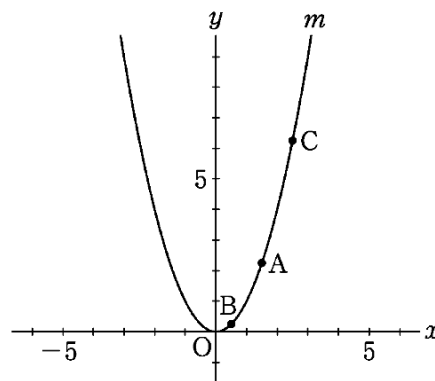
A $(0, 5)$, B $(-3, 3)$ より点 D の x 座標は $-2 + \{0 - (-3)\} = 1$, y 座標は $4a + (5 - 3) = 4a + 2$ とおける。

点 D も $y = ax^2$ の点より $4a + 2 = a \times 1^2$ $3a = -2$ $a = -\frac{2}{3}$

【問 35】

図において、 m は関数 $y=x^2$ のグラフを表す。A, B, C は m 上の点である。B の x 座標は A の x 座標より 1 小さく、C の x 座標は A の x 座標より 1 大きい。直線 BC の傾きが 3 となるときの A の x 座標を求めなさい。求め方も書くこと。必要に応じて解答欄の図を用いてもよい。

(大阪府 2008 年度 後期)



解答欄

求め方

A の x 座標

解答

求め方

A の x 座標を t とすると

B($t-1$, $(t-1)^2$), C($t+1$, $(t+1)^2$)だから

直線 BC の傾きは $\frac{(t+1)^2-(t-1)^2}{2} = 2t$

よって $2t=3$

これを解くと $t=\frac{3}{2}$

答 $\frac{3}{2}$

【問 36】

関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ について、次の(1)～(3)に答えよ。

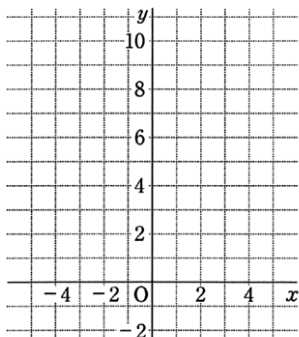
(長崎県 2008 年度)

(1) $x=4$ のときの y の値を求めよ。

(2) グラフを解答用紙の図 1 にかけ。

(3) x が 2 から 4 まで増加するときの変化の割合を求めよ。

解答欄

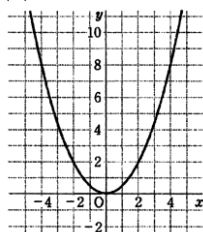
(1)	$y =$
(2)	図 1 
(3)	

解答

(1) $y=8$

(2)

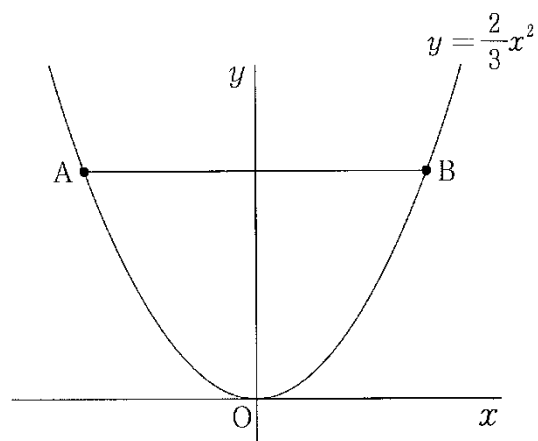
(3) 3



【問 37】

図のように、関数 $y = \frac{2}{3}x^2$ のグラフ上に y 座標が等しい 2 点 A, B があります。AB=4 のとき、点 A の x 座標と y 座標をそれぞれ求めなさい。ただし点 B の x 座標は正とします。

(宮城県 2009 年度)



解答欄

x 座標
y 座標

解答

x 座標 -2

y 座標 $\frac{8}{3}$

【問 38】

図のように、2 つの関数 $y = \frac{a}{x} \cdots \textcircled{ア}$ $y = bx^2 \cdots \textcircled{イ}$ のグラフがある。

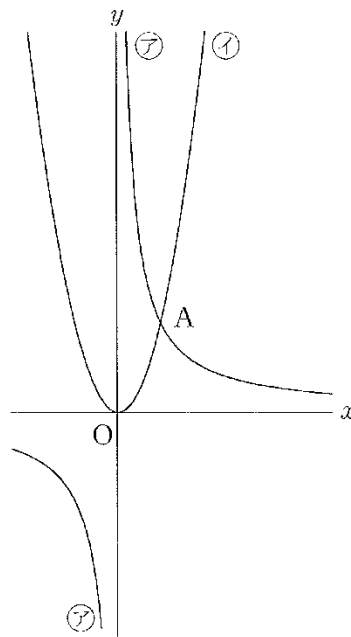
関数 $\textcircled{ア}$ のグラフと関数 $\textcircled{イ}$ のグラフの交点 A の座標が (2, 4) のとき、次のア～ウにあてはまる数を書きなさい。

(秋田県 2009 年度)

- (1) 関数 $\textcircled{ア}$ について、 a の値は ア である。

また、点 A を通り、傾きが -2 の直線と関数 $\textcircled{イ}$ のグラフの交点のうち点 A 以外の交点を B としたとき、点 B の x 座標は イ である。

- (2) 関数 $\textcircled{イ}$ について、 x の変域を $n \leq x \leq 3$ (n は整数) とするとき、 y の変域が $0 \leq y \leq 9$ となる。このような整数 n は全部で ウ 個ある。



解答欄

(1)	ア	
	イ	
(2)	ウ	

解答

(1) ア 8 イ -4

(2) ウ 4

解説

(2)

$n \leq x \leq 3, 0 \leq y \leq 9$ より $-3 \leq n \leq 0$

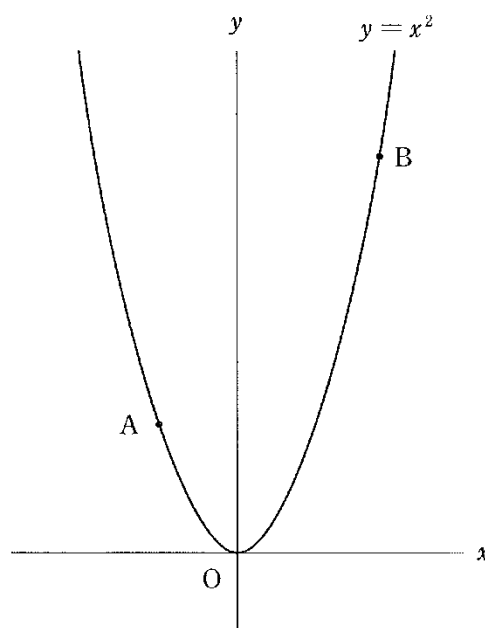
n は整数より $n = -3, -2, -1, 0$ の 4 個

【問 39】

図のように、関数 $y=x^2$ のグラフ上に 2 点 A, B がある。

B の x 座標は A の x 座標より 6 大きく、B の y 座標は A の y 座標より 8 大きい。このとき、A の x 座標を求めなさい。

(栃木県 2009 年度)



解答欄

解答

$$-\frac{7}{3}$$

解説

点 A の x 座標を t とおくと、点 A は $y=x^2$ 上の点より、 (t, t^2) とおける。

点 B の x 座標は A の x 座標より 6 大きいので $t+6$ 、 y 座標は点 A の y 座標より 8 大きいので、 t^2+8 とおける。

点 B も $y=x^2$ 上の点より、 $t^2+8=(t+6)^2$

これを解いて $t=-\frac{7}{3}$

【問 40】

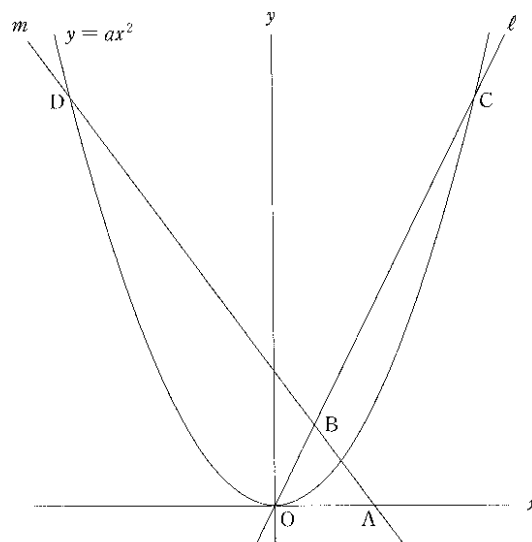
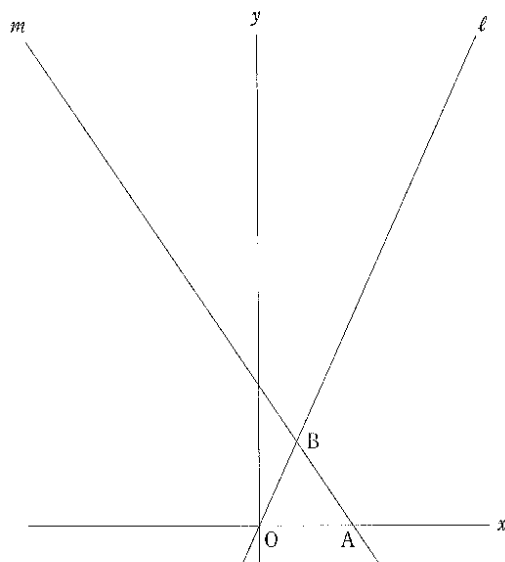
図のように、原点 O を通る直線 ℓ と、点 $A (5, 0)$ を通る直線 m が、点 $B (2, 4)$ で交わっている。

このとき、次の問1、問2に答えなさい。

(千葉県 2009 年度)

問1. 直線 ℓ の式を求めなさい。

問2. 直線 ℓ 上に点 C 、直線 m 上に点 D があり、点 C と点 D は y 軸について線対称である。関数 $y=ax^2$ のグラフが、2 点 C, D を通るとき、 a の値を求めなさい。ただし、 $a>0$ とする。



解答欄

問1	
問2	$a =$

解答

問1. $y=2x$ 問2. $a=\frac{1}{5}$

解説

問2. 直線 AB を $y=mx+n$ とおく。 $A (5, 0)$ を通るので、 $0=5m+n\cdots①$ $B (2, 4)$ を通るので、 $4=2m+n\cdots②$

①、②を連立方程式として解くと、 $m=-\frac{4}{3}$ 、 $n=\frac{20}{3}$ $y=-\frac{4}{3}x+\frac{20}{3}$ 点 C は $y=2x$ 上の点なので、 $C (t, 2t)$

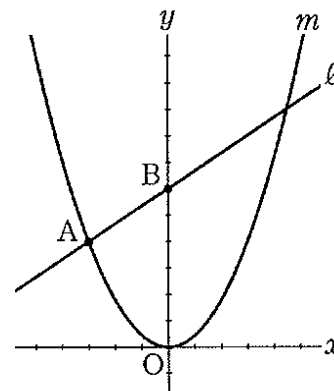
とおく。点 D は点 C と y 軸について対称な点なので、 $D (-t, 2t)$ と表せる。この点は、 $y=-\frac{4}{3}x+\frac{20}{3}$ 上の点よ

り、 $2t=-\frac{4}{3}(-t)+\frac{20}{3}$ $t=10$ よって、 $C (10, 20)$ 点 C は $y=ax^2$ 上の点でもあるので、 $20=a\times 10^2$ $a=\frac{1}{5}$

【問 41】

図において、 m は $y=ax^2$ (a は定数) のグラフを表す。A は m 上の点であり、その座標は $(-3, 4)$ である。B は y 軸上の点であり、その y 座標は 6 である。 ℓ は、2 点 A, B を通る直線である。

(大阪府 2009 年度 前期)



(1) a の値を求めなさい。

(2) 直線 ℓ の式を求めなさい。

解答欄

(1)	
(2)	$y =$

解答

(1) $\frac{4}{9}$

(2) $y = \frac{2}{3}x + 6$

解説

(1)

A $(-3, 4)$ は $y=ax^2$ 上の点なので $4=a \times (-3)^2$ $9a=4$ $a=\frac{4}{9}$

(2)

直線 ℓ は B $(0, 6)$ を通るので、 $y=bx+6$ とおく。

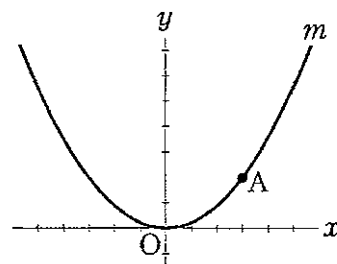
この直線は A $(-3, 4)$ も通るから、 $4=b \times (-3) + 6$ $3b=2$ $b=\frac{2}{3}$

よって求める式は $y=\frac{2}{3}x+6$

【問 42】

図において、 m は $y=ax^2$ (a は定数) のグラフを表す。A は m 上の点であって、その座標は $(3, 2)$ である。 a の値を求めなさい。

(大阪府 2009 年度 後期)



解答欄

解答

$$\frac{2}{9}$$

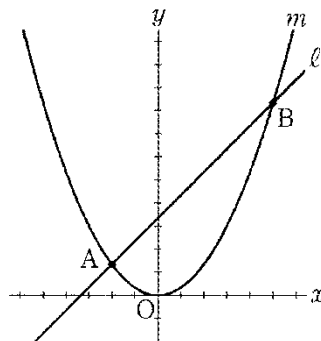
解説

A $(3, 2)$ は $y=ax^2$ 上の点だから、 $x=3$, $y=2$ を代入して、 $2=a \times 3^2$ $a=\frac{2}{9}$

【問 43】

図において、 m は $y = \frac{1}{3}x^2$ のグラフを表す。A、B は m 上の点であり、A の x 座標は -2 、B の x 座標は 5 である。 ℓ は、2 点 A、B を通る直線である。

(大阪府 2010 年度 前期)



- (1) B の y 座標を求めなさい。
- (2) 直線 ℓ の式を求めなさい。求め方も書くこと。

解答欄

(1)	
(2)	[求め方]

解答

$$(1) \quad \frac{25}{3}$$

(2)

[求め方]

$A\left(-2, \frac{4}{3}\right), B\left(5, \frac{25}{3}\right)$ だから

直線 ℓ の式を $y=ax+b$ とすると

$$\frac{4}{3} = -2a + b \quad \cdots \textcircled{7}$$

$$\frac{25}{3} = 5a + b \quad \cdots \textcircled{8}$$

$\textcircled{7}, \textcircled{8}$ を連立させて解くと $a=1, b=-\frac{10}{3}$

よって、直線 ℓ の式は $y=x+\frac{10}{3}$

$$y=x+\frac{10}{3}$$

解説

(2)

点 A の y 座標を求めると、 $y=\frac{1}{3} \times (-2)^2 = \frac{4}{3}$ $A\left(-2, \frac{4}{3}\right)$

直線 ℓ の式を $y=ax+b$ とおく。

点 A を通るので $\frac{4}{3} = -2a + b \cdots \textcircled{1}$

点 B を通るので $\frac{25}{3} = 5a + b \cdots \textcircled{2}$

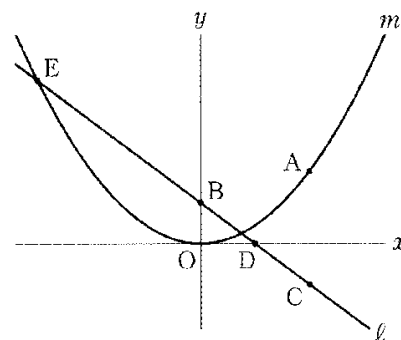
$\textcircled{1}, \textcircled{2}$ を連立方程式として解くと $a=1, b=\frac{10}{3}$

よって求める式は $y=x+\frac{10}{3}$

【問 44】

図において m は関数 $y = \frac{1}{8}x^2$ のグラフを表す。A は m 上の点であり、その x 座標を t (t は正の定数) とする。B は y 軸上の点であり、その y 座標は 2 である。C は x 座標が A の x 座標と等しく、 y 座標が -2 の点である。 ℓ は 2 点 B, C を通る直線であり、D は ℓ と x 軸との交点である。E は m と ℓ の交点であり、B について C と反対側にある。

(大阪府 2010 年度 後期)



- (1) A の y 座標と D の x 座標をそれぞれ t を用いて表しなさい。
- (2) E の y 座標が 8 であるときの t の値を求めなさい。求め方も書くこと。

解答欄

(1)	A の y 座標
	D の x 座標
(2)	[求め方] t の値

解答

(1)

A の y 座標 $\frac{1}{8}t^2$

D の x 座標 $\frac{1}{2}t$

(2)

[求め方]

E の y 座標が 8 だから, E の x 座標を s とすると

$$8 = \frac{1}{8}s^2 \quad \text{これを解くと, } s < 0 \text{ より } s = -8$$

だから E の座標は $(-8, 8)$

ℓ は 2 点 B $(0, 2)$, E $(-8, 8)$ を通るから,

ℓ の傾きは $-\frac{3}{4}$, 切片は 2 である。

したがって, ℓ の式は $y = -\frac{3}{4}x + 2$

ℓ は C $(t, -2)$ を通るから $-2 = -\frac{3}{4}t + 2$

$$\text{これを解くと } t = \frac{16}{3}$$

t の値 $\frac{16}{3}$

解説

点 A は $y = \frac{1}{8}x^2$ 上の点なので, x 座標が t のとき, y 座標は $\frac{1}{8}t^2$

AC と x 軸との交点を F とすると, $BO \parallel FC$ だから

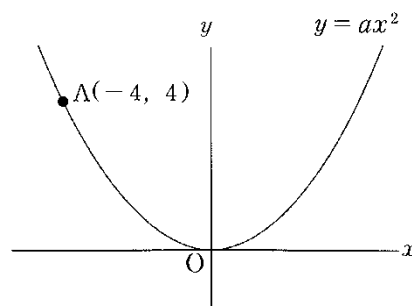
$$BO:FC = OD:DF \quad 2:2 = OD:(t-OD) \quad OD = t-OD \quad 2OD = t \quad OD = \frac{1}{2}t$$

よって点 D の x 座標は $\frac{1}{2}t$

【問 45】

図のように、関数 $y=ax^2$ のグラフ上に点 $A(-4, 4)$ があるとき、 a の値を求めなさい。

(島根県 2010 年度)



解答欄

$a =$

解答

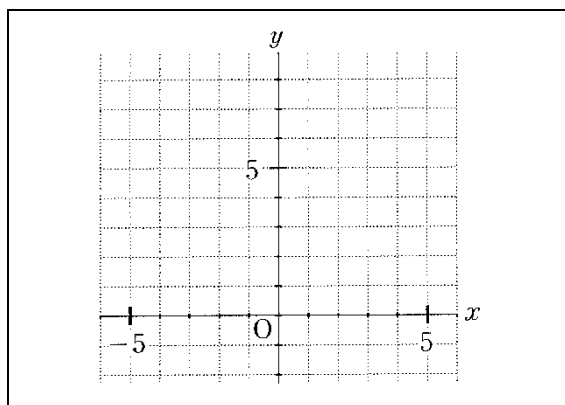
$$a = \frac{1}{4}$$

【問 46】

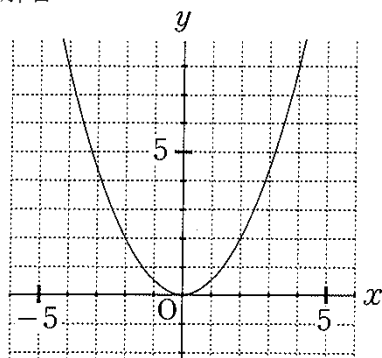
関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ のグラフをかきなさい。

(島根県 2010 年度)

解答欄



解答



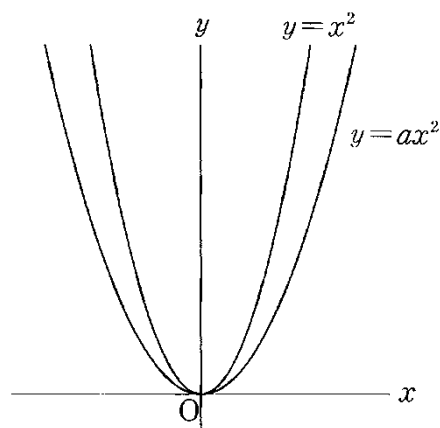
【問 47】

図は、関数 $y=x^2$ のグラフと関数 $y=ax^2$ のグラフを、同じ座標軸を使ってかいたものである。

次の問1、問2に答えなさい。

(山口県 2010 年度)

問1 関数 $y=x^2$ のグラフ上に、 y 座標が 9 である点が 2 つある。その 2 つの点の座標を求めなさい。



問2 関数 $y=ax^2$ について、 x の変域が $-1 \leq x \leq 4$ のとき、 y の変域が $0 \leq y \leq 8$ である。 a の値を求めなさい。

解答欄

問1	(, 9) , (, 9)
問2	$a =$

解答

問1 $(-3, 9)$, $(3, 9)$

問2 $a = \frac{1}{2}$

解説

$y=ax^2$ において $-1 \leq x \leq 4$ のとき $0 \leq y \leq 8$ より、 $x=4$ のとき $y=8$

これを代入して $8=a \times 4^2$ $16a=8$ $a = \frac{1}{2}$

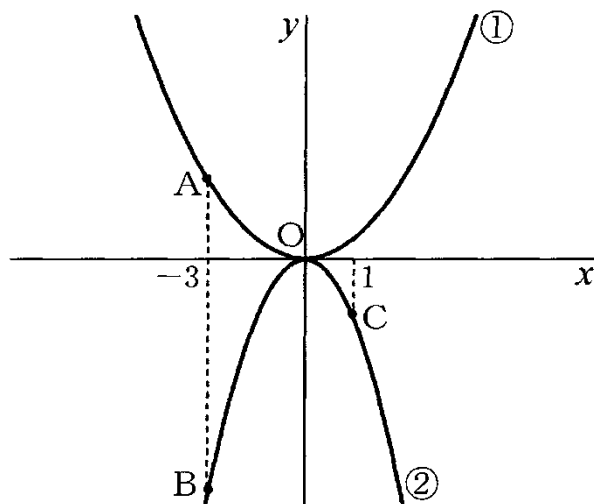
【問 48】

図において、①は関数 $y = \frac{1}{3}x^2$ 、②は関数 $y = -x^2$ のグラフである。点 A は、①のグラフ上にあり、2 点 B, C は、②のグラフ上にある。点 A, B の x 座標はともに -3 であり、点 C の x 座標は 1 である。このとき、次の問1、問2に答えなさい。

(高知県 2010 年度 後期)

問1 点 A の y 座標を求めよ。

問2 2 点 B, C を通る直線の式を求めよ。



解答欄

問1	
問2	

解答

問1 3

問2 $y = 2x - 3$

解説

問1

点 A は $y = \frac{1}{3}x^2$ 上の点で x 座標は -3 より、 $x = -3$ を代入して $y = \frac{1}{3} \times (-3)^2 = 3$

【問 49】

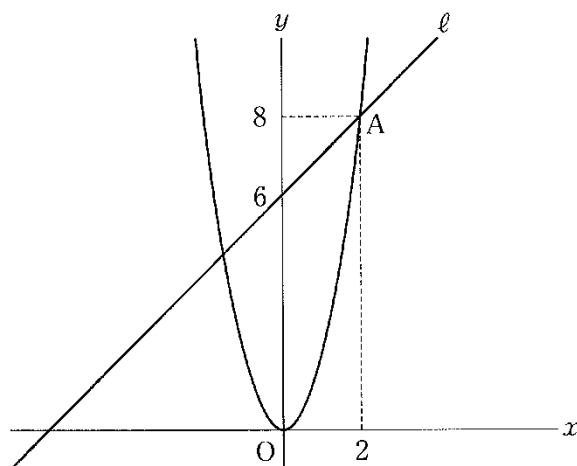
図のような、関数 $y=ax^2$ のグラフと直線 ℓ があり、点 $A(2,$
 $8)$ で交わっている。また、直線 ℓ の切片は 6 である。

このとき、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

(佐賀県 2010 年度 前期)

(1) a の値を求めなさい。

(2) 直線 ℓ の式を求めなさい。



解答欄

(1)	
(2)	

解答

(1) 2

(2) $y=x+6$

【問 50】

図において、曲線アは関数 $y=ax^2$ のグラフであり、曲線イは関数 $y=\frac{6}{x}$ のグラフである。

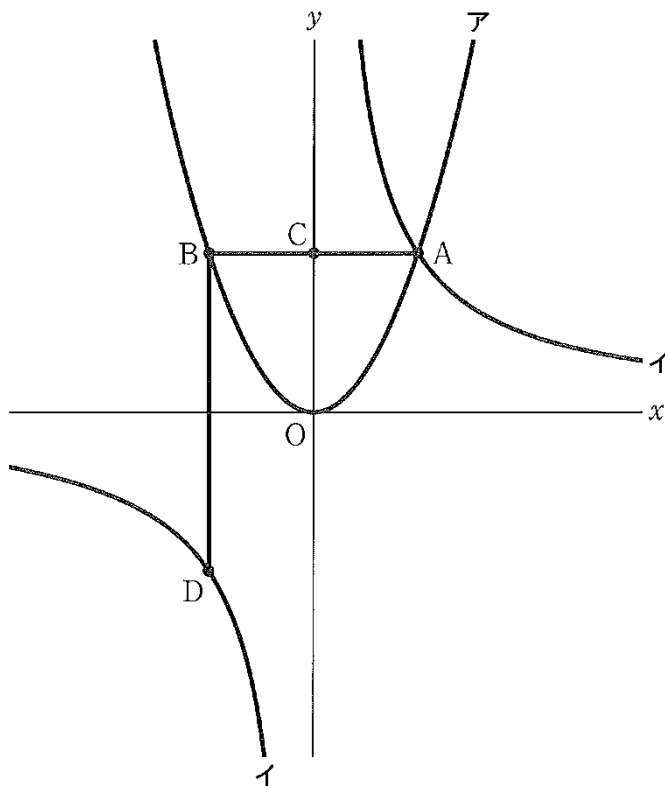
曲線アとイの交点を A とし、曲線ア上の点で y 座標が点 A と等しく、 x 座標が負である点を B とする。さらに、線分 AB と y 軸との交点を C とする。また、曲線イ上の点で x 座標が点 B と等しい点を D とする。このとき、次の問1、問2に答えなさい。

ただし、 $a>0$ で、O は原点とする。

(茨城県 2011 年度)

問1 点 A の x 座標が 2 であるとき、2 点 C、D を通る直線の式を求めなさい。

問2 直線 AD の傾きが $\frac{8}{3}$ であるとき、 a の値を求めなさい。



解答欄

問1	
問2	$a=$

解答

問1 $y=3x+3$

問2 $a=\frac{16}{9}$

解説

問2

点 D は点 A と原点 O について対称な点となるから、直線 AD は原点を通る直線となる。

直線 AD の傾きが $\frac{8}{3}$ より、その式は $y=\frac{8}{3}x$ よって、 $A\left(t, \frac{8}{3}t\right)$ とおくと、この点は $y=\frac{6}{x}$ 上の点より、 $xy=6$

これに、 $x=t, y=\frac{8}{3}t$ を代入して、 $x \times \frac{8}{3}t=6 \quad \frac{8}{3}t^2=6 \quad t^2=\frac{9}{4}$

$t>0$ より、 $t=\frac{3}{2} \quad \frac{8}{3}t=\frac{8}{3} \times \frac{3}{2}=4 \quad A\left(\frac{3}{2}, 4\right)$

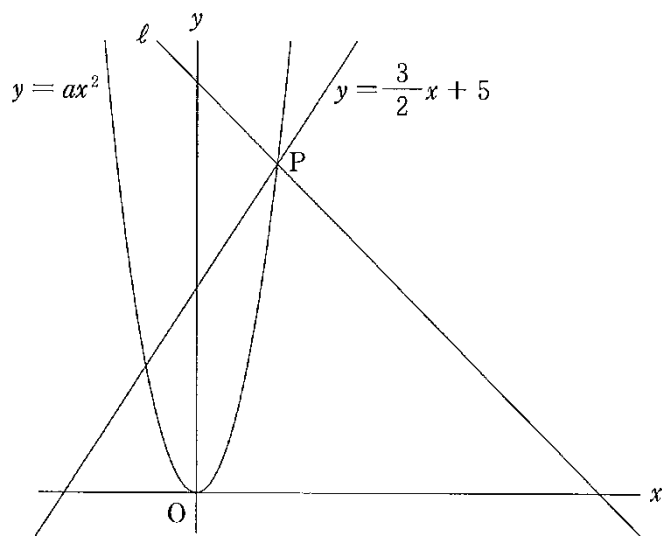
点 A は $y=ax^2$ 上の点でもあるので、 $4=a \times \left(\frac{3}{2}\right)^2 \quad \frac{9}{4}a=4 \quad a=\frac{16}{9}$

【問 51】

図のように、2 点 $(0, 10)$, $(10, 0)$ を通る直線 ℓ と、関数 $y = \frac{3}{2}x + 5$ のグラフの交点を P とする。

関数 $y = ax^2$ のグラフが点 P を通るとき、 a の値を求めなさい。

(千葉県 2011 年度 前期)



解答欄

$a =$

解答

$a = 2$

解説

$(10, 0)$, $(0, 10)$ を通る直線 ℓ の式を求めると $y = -x + 10 \cdots \textcircled{1}$

①と直線 $y = \frac{3}{2}x + 5 \cdots \textcircled{2}$

を連立方程式として解くと $x = 2$, $y = 8$

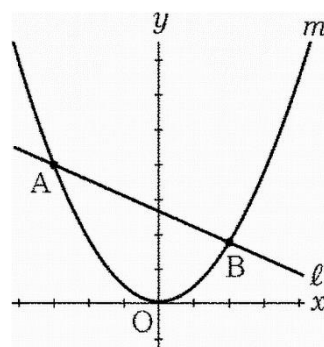
よって P の座標は P $(2, 8)$

$y = ax^2$ は点 P を通るので $x = 2$, $y = 8$ を代入して $8 = 4a$ $a = 2$

【問 52】

図において、 m は $y=ax^2$ (a は定数) のグラフを表す。A, B は m 上の点であって、A の座標は $(-3, 4)$ であり、B の x 座標は 2 である。 ℓ は、2 点 A, B を通る直線である。

(大阪府 2011 年度 前期)



(1) a の値を求めなさい。

(2) 直線 ℓ の式を求めなさい。求め方も書くこと。

解答欄

(1)	
(2)	[求め方] $y=$

解答

(1) $\frac{4}{9}$

(2)

〔求め方〕

B の x 座標が 2 だから $B\left(2, \frac{16}{9}\right)$

よって, $A(-3, 4)$, $B\left(2, \frac{16}{9}\right)$ だから,

直線 ℓ の式を $y=sx+t$ とすると

$$4=-3s+t \cdots \textcircled{7}$$

$$\frac{16}{9}=2s+t \cdots \textcircled{8}$$

$$\textcircled{7}, \textcircled{8} \text{ を連立させて解くと } s=-\frac{4}{9}, t=\frac{8}{3}$$

よって, 直線 ℓ の式は $y=-\frac{4}{9}x+\frac{8}{3}$

答え $y=-\frac{4}{9}x+\frac{8}{3}$

解説

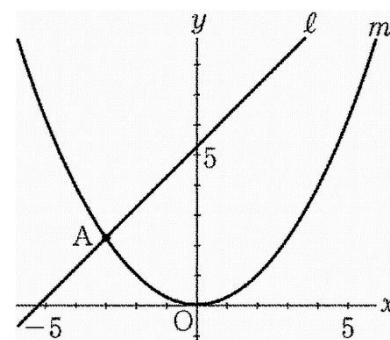
(2)

B の x 座標は 2 より, $x=2$ を $y=\frac{4}{9}x^2$ に代入して $y=\frac{4}{9} \times 2^2=\frac{16}{9}$ $B\left(2, \frac{16}{9}\right)$

【問 53】

図において、 m は $y = \frac{1}{4}x^2$ のグラフを表す。A は m 上の点であり、その x 座標は -3 である。 ℓ は、点 A を通り傾きが 1 の直線である。

(大阪府 2011 年度 後期)



(1) A の y 座標を求めなさい。

(2) 直線 ℓ の式を求めなさい。

解答欄

(1)	
(2)	$y =$

解答

(1) $\frac{9}{4}$

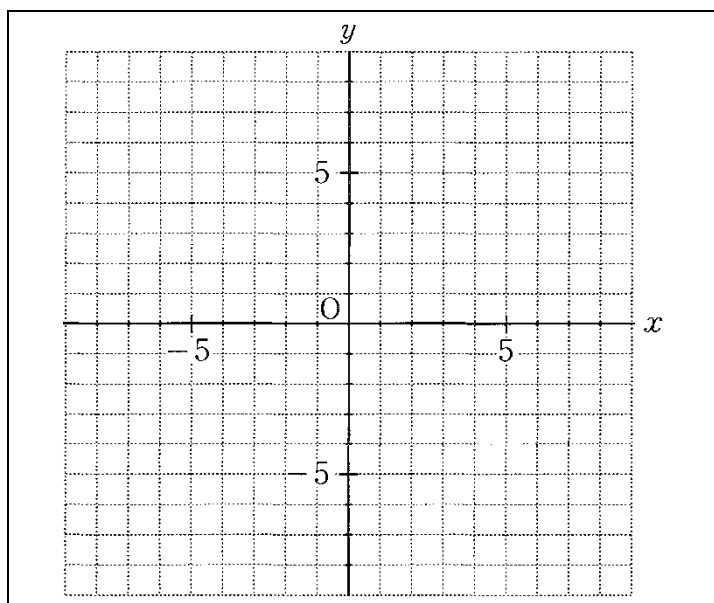
(2) $y = x + \frac{21}{4}$

【問 54】

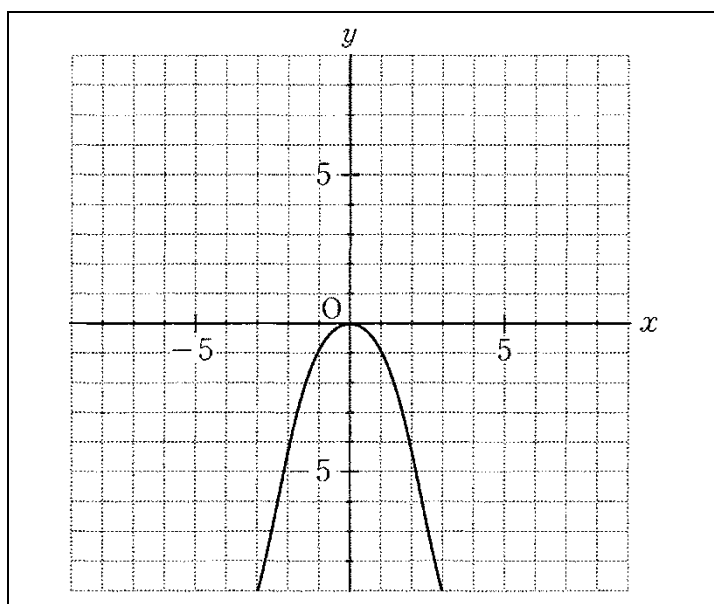
関数 $y = -x^2$ のグラフをかきなさい。

(島根県 2011 年度)

解答欄



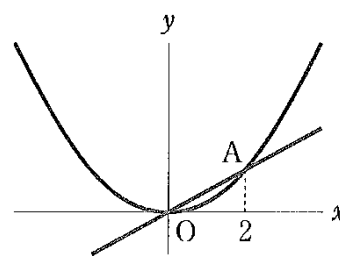
解答



【問 55】

図のように、関数 $y=ax^2$ のグラフと直線 $y=\frac{1}{2}x$ が原点 O と点 A で交わっている。点 A の x 座標が 2 のとき、 a の値を答えなさい。

(新潟県 2012 年度)



解答欄

$a =$

解答

$$a = \frac{1}{4}$$

【問 56】

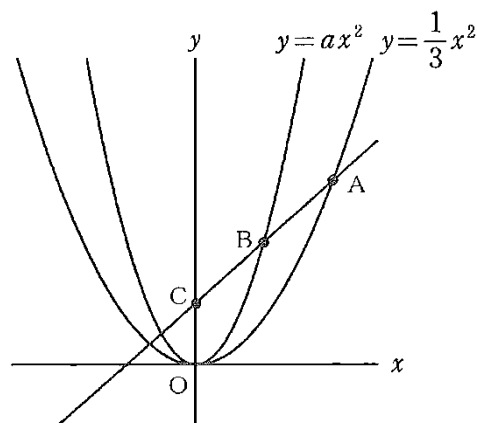
図で、O は原点、A、B はそれぞれ関数 $y = \frac{1}{3}x^2$, $y = ax^2$ (a は定数, $a > 0$) のグラフ上の点で、C は直線 AB と y 軸との交点である。

点 A の x 座標が 3、点 C の y 座標が 1、B が線分 AC の中点であるとき、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

(愛知県 2012 年度 B)

(1) 直線 AB の式を求めなさい。

(2) a の値を求めなさい。



解答欄

(1)	$y =$
(2)	$a =$

解答

(1) $y = \frac{2}{3}x + 1$

(2) $a = \frac{8}{9}$

解説

(1)

点 A の x 座標は 3 で、 $y = \frac{1}{3}x^2$ 上の点より、 $y = \frac{1}{3} \times 3^2 = 3$ A(3, 3)

y 軸との切片は 1 より、直線 AB を $y = bx + 1$ とおく。

点 A を通るので、 $3 = 3b + 1$ $b = \frac{2}{3}$

よって求める直線の式は $y = \frac{2}{3}x + 1$

(2)

A、B から x 軸に垂線をひき、交点をそれぞれ H、K とする。

CO // BK // AH より、OK:KH = CB:BA = 1:1

よって、OK = $\frac{1}{2}$ OH = $\frac{1}{2} \times 3 = \frac{3}{2}$

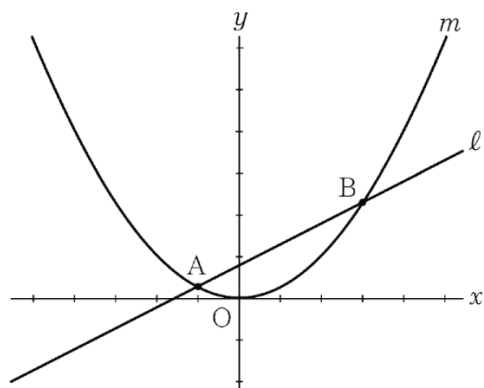
点 B の x 座標 $\frac{3}{2}$ 点 B は直線 AB 上の点より、 $y = \frac{2}{3} \times \frac{3}{2} + 1 = 2$

よって B($\frac{3}{2}$, 2) B は $y = ax^2$ 上の点より、 $2 = a \times \left(\frac{3}{2}\right)^2$ $a = \frac{8}{9}$

【問 57】

右図において、 m は $y = \frac{1}{4}x^2$ のグラフを表す。A、B は m 上の点で、A の x 座標は -1 、B の x 座標は 3 である。 ℓ は、2 点 A、B を通る直線である。

(大阪府 2012 年度 前期)



(1) B の y 座標を求めなさい。

(2) 直線 ℓ の式を求めなさい。

解答欄

(1)	
(2)	$y =$

解答

(1) $\frac{9}{4}$

(2) $y = \frac{1}{2}x + \frac{3}{4}$

解説

(1)

B は $y = \frac{1}{4}x^2$ 上の点で、 x 座標は 3 より、 $x = 3$ を代入して、 $y = \frac{1}{4} \times 3^2 = \frac{9}{4}$

(2)

(1)と同様に A の座標を求めると、 $A\left(-1, \frac{1}{4}\right)$ 直線 ℓ の式を、 $y = ax + b$ とおく。

A を通るので、 $\frac{1}{4} = -a + b \cdots (i)$

B を通るので、 $\frac{9}{4} = 3a + b \cdots (ii)$

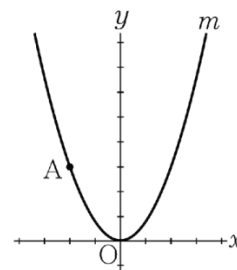
(i)、(ii)を連立方程式として解くと $a = \frac{1}{2}$ 、 $b = \frac{3}{4}$

よって求める式は $y = \frac{1}{2}x + \frac{3}{4}$

【問 58】

右図において、 m は $y=ax^2$ (a は定数) のグラフを表す。 A は m 上の点であって、その座標は $(-2, 3)$ である。 a の値を求めなさい。

(大阪府 2012 年度 後期)



解答欄

--

解答

$$\frac{3}{4}$$

解説

$$y=ax^2 \text{ に } x=-2, y=3 \text{ を代入して } 3=a \times (-2)^2 \text{ より } 4a=3 \quad a=\frac{3}{4}$$

【問 59】

関数 $y=\frac{1}{2}x^2$ のグラフ上に x 座標が正である点 A があり、点 $O(0, 0)$ 、点 $B(0, 8)$ とするとき、三角形 OAB の面積が 12 であった。点 A の x 座標を a として、次の(1)、(2)に答えなさい。

(鳥取県 2012 年度)

(1) a の値を求めなさい。

(2) x の変域が $-2 \leq x \leq a$ のとき、この関数の y の変域を求めなさい。

解答欄

(1)		(2)	
-----	--	-----	--

解答

(1) $a=3$

(2) $0 \leq y \leq \frac{9}{2}$

解説

(1)

$$A \text{ から } y \text{ 軸に垂線をひき交点を } H \text{ とする。} \triangle OAB = \frac{1}{2} \times OB \times OH = \frac{1}{2} \times 8 \times a = 4a$$

$$\text{この面積が } 12 \text{ より } 4a=12 \quad a=3$$

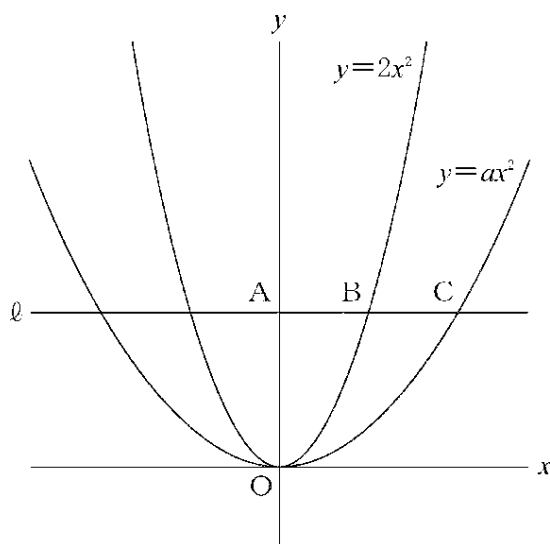
【問 60】

右の図は、関数 $y=2x^2$ のグラフと、関数 $y=ax^2$ のグラフを同じ座標軸を使ってかいたものであり、直線 ℓ は x 軸に平行である。

次の問1、問2に答えなさい。

(山口県 2013 年度)

問1 直線 ℓ と y 軸との交点を A、直線 ℓ と関数 $y=2x^2$ 、関数 $y=ax^2$ のグラフとの交点のうち、 x 座標が正である点をそれぞれ B、C とする。また、点 B の x 座標が 1 で、 $AB=BC$ である。このとき、 a の値を求めなさい。



問2 関数 $y=2x^2$ について、次の ア、イ にあてはまる数を求めなさい。

x の変域が $-1 \leq x \leq$ ア のとき、 y の変域は イ $\leq y \leq 18$ となる。

解答欄

問1	$a=$	
問2	ア	
	イ	

解答

問1 $a = \frac{1}{2}$

問2

ア 3 イ 0

解説

問1

点 B は $y=2x^2$ のグラフ上の点で、 x 座標は 1 より、 $y=2 \times 1^2=2$ B(1, 2)

AB=BC より、C の x 座標は $1+1=2$ 、 y 座標は点 B と等しく 2 で、 $y=ax^2$ のグラフ上の点より、 $2=4a$ $a=\frac{1}{2}$

問2

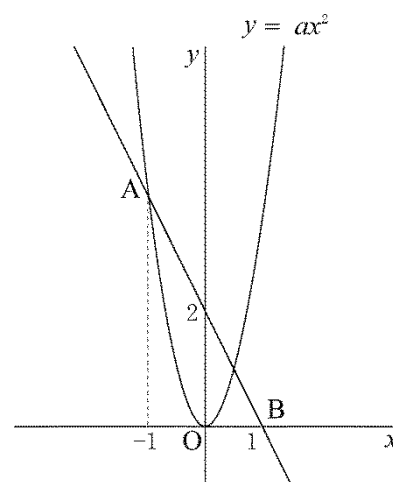
$y=2x^2$ について $x=-1$ のとき、 $y=2$ だから、 $x=ア$ のとき y は最大となり、そのときの $y=18$

$18=2x^2$ $x^2=9$ $x \geq -1$ だから、 $x=ア=3$ $x=0$ のとき y は最小となるので、 $y=イ=0$

【問 61】

右の図のように、関数 $y=ax^2$ のグラフ上に、 x 座標が -1 となる点 A をとります。また、 x 軸上の、座標が $(1, 0)$ となる点を B とします。直線 AB の切片が 2 のとき、 a の値を求めなさい。

(宮城県 2014 年度 後期)



解答欄

解答

4

解説

直線 AB を $y=bx+2$ とおくと $B(1, 0)$ を通るので $0=b+2$ $b=-2$ よって、直線 AB は $y=-2x+2$

点 A はこの直線上の点で、 x 座標は -1 より、 $y=-2 \times (-1)+2=4$ $A(-1, 4)$

点 A は $y=ax^2$ 上の点でもあるので $4=a \times (-1)^2$ $a=4$

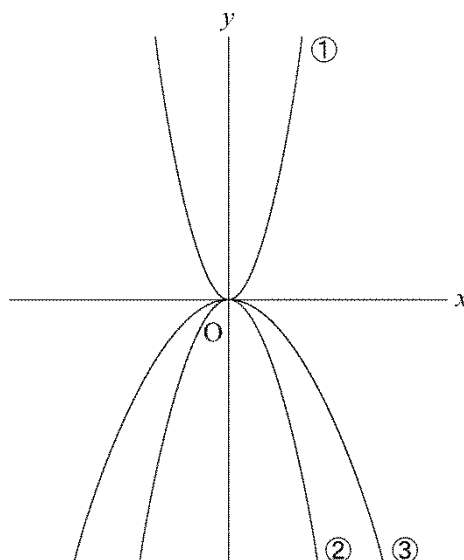
【問 62】

右の図において、①は関数 $y=ax^2$ のグラフ、②は関数 $y=bx^2$ のグラフ、③は関数 $y=cx^2$ のグラフである。次の問いに答えなさい。

(山形県 2014 年度)

(1) 3 つの数 a, b, c を、左から小さい順に並べなさい。

(2) 関数 $y=ax^2$ について、 x の値が -3 から 1 まで増加するときの変化の割合が -6 のとき、 a の値を求めなさい。



解答欄

(1)	, ,
(2)	

解答

(1) b, c, a

(2) 3

解説

(1)

グラフが①は上向きなので $a > 0$

②と③は下向きなので $b < 0, c < 0$

②と③では②のグラフの方が y 軸に近いので、 $(b \text{ の絶対値}) > (c \text{ の絶対値})$

よって $b < c$

したがって小さい順に並べると b, c, a

(2)

$y=ax^2$ において、 $x=-3$ のとき $y=9a$, $x=1$ のとき $y=a$

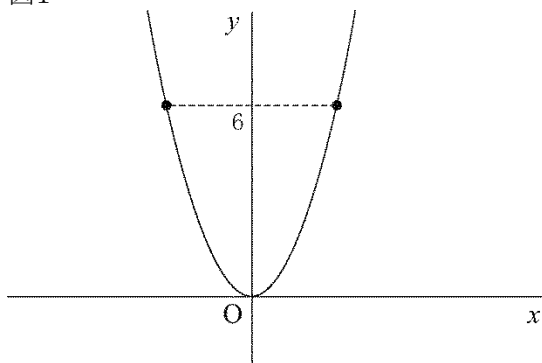
変化の割合は $\frac{a-9a}{1-(-3)} = -2a$ この値が -6 より $-2a = -6$ $a = 3$

【問 63】

図1のように、関数 $y=x^2$ のグラフ上の点で y 座標が 6 になる点は 2 つある。その点の x 座標をそれぞれ求めなさい。

(富山県 2014 年度)

図1



解答欄

解答

$-\sqrt{6}, \sqrt{6}$

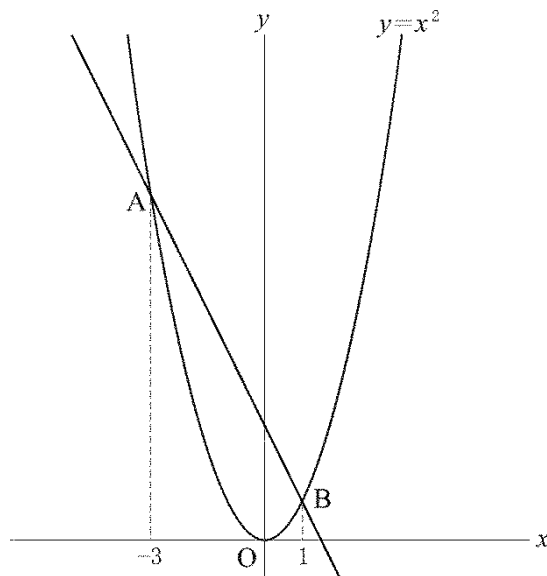
解説

$y=x^2$ に $y=6$ を代入して、 $6=x^2$ $x=\pm\sqrt{6}$

【問 64】

図のように、関数 $y=x^2$ のグラフ上に、2 点 A, B がある。A, B の x 座標がそれぞれ $-3, 1$ であるとき、2 点 A, B を通る直線の式を求めなさい。

(滋賀県 2014 年度)



解答欄

解答

$$y=-2x+3$$

解説

A, B は $y=x^2$ 上の点より, $A(-3, 9)$, $B(1, 1)$

直線 AB を $y=ax+b$ とおく。

点 A を通るので $9=-3a+b\cdots①$

点 B を通るので $1=a+b\cdots②$

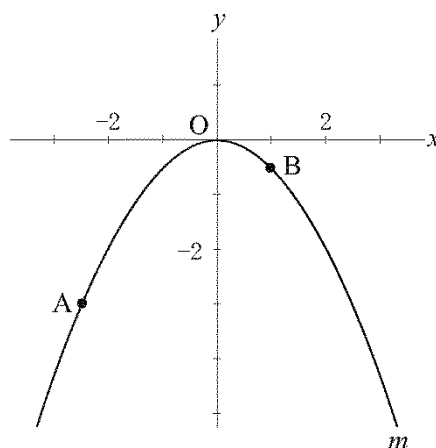
①, ②を連立方程式として解くと $a=-2$, $b=3$

よって求める式は $y=-2x+3$

【問 65】

右図において、 m は $y = -\frac{1}{2}x^2$ のグラフを表す。A は m 上の点であり、その x 座標は負であって、その y 座標は -3 である。B は m 上の点であり、その x 座標は 1 である。

(大阪府 2014 年度 前期)



(1) A の x 座標を求めなさい。

(2) B を通り傾きが 4 の直線の式を求めなさい。

解答欄

(1)	
(2)	$y =$

解答

(1) $-\sqrt{6}$

(2) $y = 4x - \frac{9}{2}$

解説

(1)

点 A は $y = -\frac{1}{2}x^2$ 上の点で、 y 座標が -3 より、 $-3 = -\frac{1}{2}x^2$ $x^2 = 6$ $x = \pm\sqrt{6}$

点 A の x 座標は負だから $-\sqrt{6}$

(2)

点 B は $y = -\frac{1}{2}x^2$ 上の点で、 x 座標が 1 より、 $y = -\frac{1}{2} \times 1^2 = -\frac{1}{2}$ $B\left(1, -\frac{1}{2}\right)$

求める直線の傾きが 4 より、式を $y = 4x + b$ とおくと、この直線は点 B を通るので、 $-\frac{1}{2} = 4 \times 1 + b$ $b = -\frac{9}{2}$

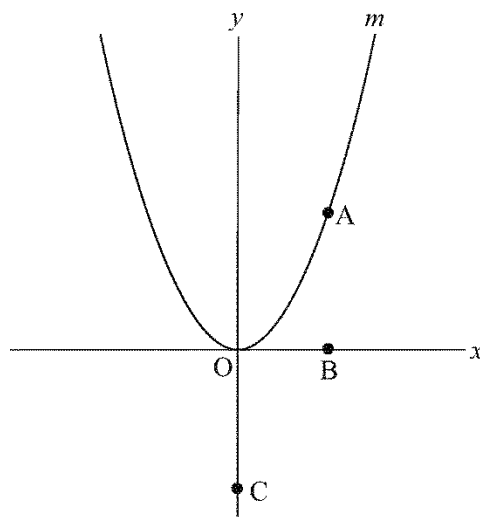
よって $y = 4x - \frac{9}{2}$

【問 66】

右図において, m は $y = \frac{2}{3}x^2$ のグラフを表す。

A は m 上の点であり、その x 座標は正である。B は x 軸上の点であり、その x 座標は A の x 座標と等しい。C は y 軸上の点であり、その y 座標は負であって、 $AB=OC$ である。

(大阪府 2014 年度 後期)



- (1) 関数 $y = \frac{2}{3}x^2$ について、 x の変域が $-1 \leq x \leq 2$ のときの y の変域を求めなさい。

- (2) 2 点 A, C を通る直線の傾きが 3 であるときの B の x 座標を求めなさい。求め方も書くこと。

解答欄

(1)	
(2)	[求め方] B の x 座標

解答

(1) $0 \leq y \leq \frac{8}{3}$

(2)

[求め方]

B の x 座標を t ($t > 0$) とすると

$$A\left(t, \frac{2}{3}t^2\right)$$

$$AB=OC \text{ だから } C\left(0, -\frac{2}{3}t^2\right)$$

直線 AC の傾きが 3 であるから

$$\frac{4}{3}t=3$$

これを解くと $t = \frac{9}{4}$

B の x 座標 $\frac{9}{4}$

解説

(1)

$y = \frac{2}{3}x^2$ において、 $-1 \leq x \leq 2$ のとき、 y の値は $x=0$ のとき最小となり $y=0$ で

$$x=2 \text{ のとき最大となり } y = \frac{2}{3} \times 2^2 = \frac{8}{3}$$

よって $0 \leq y \leq \frac{8}{3}$

(2)

点 B の x 座標を t ($t > 0$) とおくと、 $A\left(t, \frac{2}{3}t^2\right)$ $AB=OC$ より、 $C\left(0, -\frac{2}{3}t^2\right)$

直線 AC の傾きが 3 より $\frac{4}{3}t^2 \div t = 3 \quad \frac{4}{3}t = 3 \quad t = \frac{9}{4}$

【問 67】

5 つの関数 $y=ax^2$, $y=bx^2$, $y=cx^2$, $y=dx^2$, $y=ex^2$ は、次の条件①～④を満たしている。
あとの問いに答えなさい。

(兵庫県 2014 年度)

<条件>

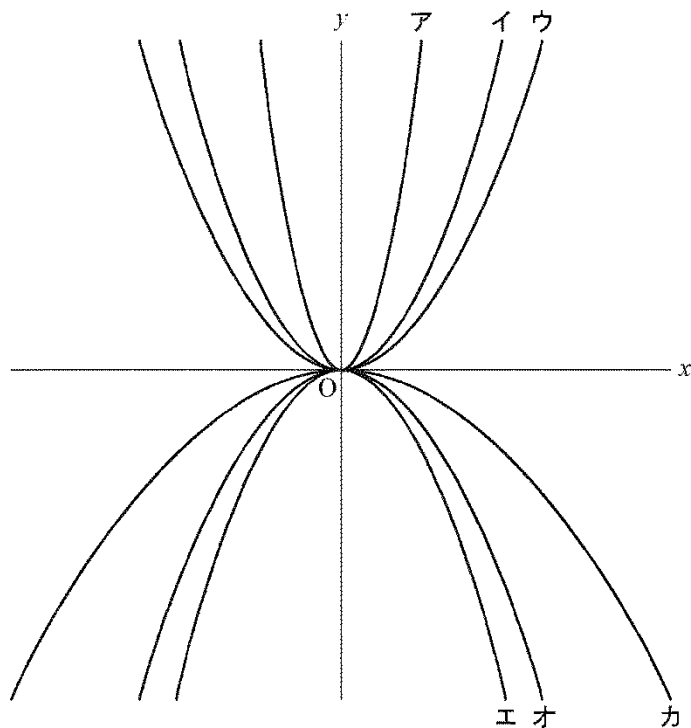
- ① 関数 $y=ax^2$ のグラフは点(3, 3)を通る。
- ② 関数 $y=bx^2$ のグラフは、 x 軸を対称の軸として関数 $y=ax^2$ のグラフと線対称である。
- ③ 関数 $y=cx^2$ について、 x の値が 1 から 3 まで増加するときの変化の割合は 2 である。
- ④ $c < d$, $e < b$ である。

問1 a の値を求めなさい。

問2 b の値を求めなさい。

問3 c の値を求めなさい。

問4 5 つの関数のグラフは、図のア～カのいずれかである。また、図のイとエ、ウとオはそれぞれ x 軸を対称の軸として線対称である。関数 $y=cx^2$ と関数 $y=ex^2$ のグラフを、ア～カからそれぞれ 1 つ選んで、その記号を書きなさい。



解答欄

問1	$a=$
問2	$b=$
問3	$c=$
問4	関数 $y=cx^2$ のグラフ
	関数 $y=ex^2$ のグラフ

解答

問1 $a=\frac{1}{3}$

問2 $b=-\frac{1}{3}$

問3 $c=\frac{1}{2}$

問4

関数 $y=cx^2$ のグラフ イ

関数 $y=ex^2$ のグラフ エ

解説

問1

$y=ax^2$ のグラフは、(3, 3)を通るので、 $3=a \times 3^2$ $a=\frac{1}{3}$

問2

$y=bx^2$ のグラフは、 $y=\frac{1}{3}x^2$ と x 軸について対称なので、 $b=-\frac{1}{3}$

問3

$y=cx^2$ について、 $x=1$ のとき $y=c$ 、 $x=3$ のとき $y=9c$ だから変化の割合は $\frac{9c-c}{3-1}=4c$

変化の割合は 2 より $4c=2$ $c=\frac{1}{2}$

問4

イとエ、ウとオが x 軸について対称で $e < b$ 、 $b=-\frac{1}{3}$ より、 e は負の数で、 $y=bx^2$ のグラフよりも y 軸に近い。

よって、オが $y=bx^2$ 、ウが $y=ax^2$ 、エが $y=ex^2$ $c < d$ 、 $a=\frac{1}{3}$ 、 $c=\frac{1}{2}$ より、 $a < c < d$ アが $y=dx^2$ 、イが $y=cx^2$

【問 68】

次の(1)～(3)のような、ともに正の数の x と y の関係について、問1、問2に答えなさい。

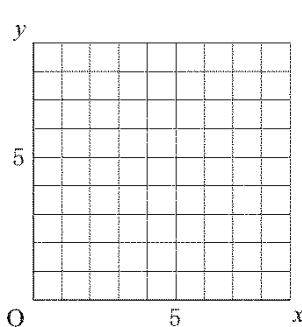
(岡山県 2014 年度 特別)

- (1) 8 L の水が入った水そうから、毎秒 x L の割合で排水したとき、水がなくなったのは排水を始めてからちょうど y 秒後である。
- (2) 時速 5 km で x 時間歩いたとき、歩いた道のりは y km である。
- (3) 縦と横の長さの比が 2:1 の長方形がある。この長方形の縦の長さを x cm とするとき、長方形の面積は y cm² である。

問1 (1)～(3)について、それぞれ y を x の式で表しなさい。

問2 y が x に反比例するものは、(1)～(3)のうちではどれですか。一つ答えなさい。また、そのグラフをかきなさい。

解答欄

問1	(1)	
	(2)	
	(3)	
問2	反比例するもの	
	グラフ 	

解答

問1

(1) $y = \frac{8}{x}$

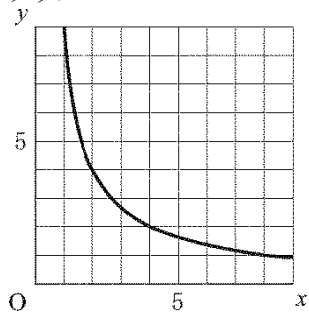
(2) $y = 5x$

(3) $y = \frac{1}{2}x^2$

問2

反比例するもの 1

グラフ



解説

問1

(1)

水がなくなる秒数＝水の量÷1秒間に出る水の量より $y = 8 \div x$ $y = \frac{8}{x}$

(2)

道のり＝速さ×時間より $y = 5 \times x$ $y = 5x$

(3)

縦：横＝2：1より、縦が x cm だから、 x ：横＝2：1 横＝ $\frac{1}{2}x$ cm

長方形の面積＝縦×横より $y = x \times \frac{1}{2}x$ $y = \frac{1}{2}x^2$

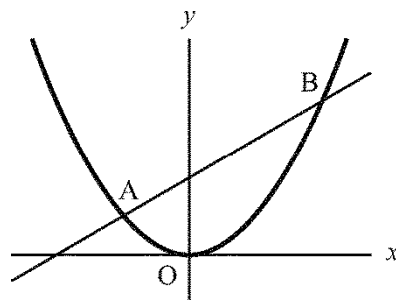
問2

y が x に反比例するものは、式の形が $y = \frac{a}{x}$ のものだから、(1) グラフは双曲線になる。

【問 69】

右の図のように、関数 $y=ax^2$ のグラフ上に 2 点 A, B があります。点 A, B の x 座標は、それぞれ $-2, 4$ です。直線 AB の傾きが $\frac{2}{3}$ のとき、 a の値を求めなさい。

(広島県 2014 年度)



解答欄

解答

$$\frac{1}{3}$$

解説

点 A は $y=ax^2$ 上の点で x 座標は -2 より、 $y=a \times (-2)^2=4a$ A($-2, 4a$)

点 B も x 座標が 4 で $y=ax^2$ 上の点なので同様に座標を表すと、B($4, 16a$)

直線 AB の傾きが $\frac{2}{3}$ より変化の割合は $\frac{2}{3}$ だから $\frac{16a-4a}{4-(-2)} = \frac{2}{3}$ $2a = \frac{2}{3}$ $a = \frac{1}{3}$

【問 70】

関数 $y=ax^2$ について、 x の変域が $-3 \leq x \leq 2$ のとき、 y の変域は $0 \leq y \leq 6$ である。このとき、 a の値を求めなさい。

(青森県 2015 年度)

解答欄

解答

$$a = \frac{2}{3}$$

解説

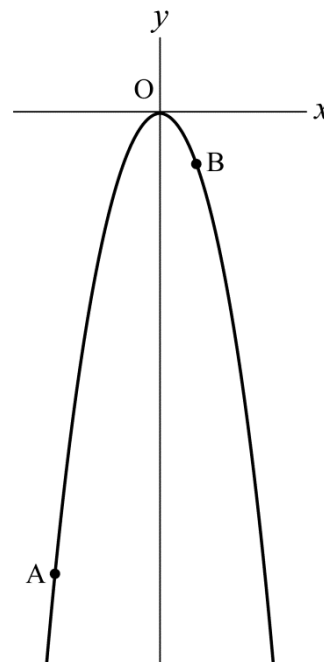
$y=ax^2$ について $-3 \leq x \leq 2$ のとき $0 \leq y \leq 6$ より $x = -3$ のとき $y = 6$

よって $6 = a \times (-3)^2$ $9a = 6$ $a = \frac{2}{3}$

【問 71】

次の図は、関数 $y = ax^2 (a < 0)$ のグラフである。2 点 A, B は、このグラフ上の点で、 x 座標はそれぞれ $-3, 1$ である。

(秋田県 2015 年度)



- (1) $a = -1$ で、 x の変域が $-3 \leq x \leq 1$ のとき、 y の変域を求めなさい。
- (2) 2 点 A、B を通る直線の傾きが 3 のとき、 a の値を求めなさい。求める過程も書きなさい。

解答欄

(1)	
(2)	〔過程〕 答 $a =$

解答

(1) $-9 \leq y \leq 0$

(2)

〔過程〕

$y = ax^2$ に $x = -3$ を代入すると、

$$y = 9a$$

A の座標は $(-3, 9a)$

$x = 1$ を代入すると、 $y = a$

B の座標は $(1, a)$

直線 AB の傾きが 3 であるから、

$$\frac{a - 9a}{1 - (-3)} = 3$$

$$a = -\frac{3}{2}$$

答 $a = -\frac{3}{2}$

解説

(1)

$y = -x^2$ において、 $-3 \leq x \leq 1$ では、 $x = -3$ のとき、 $y = -9$ で最小となり、 $x = 0$ のとき $y = 0$ で最大になる。
よって求める変域は $-9 \leq y \leq 0$

(2)

2 点 A, B は $y = ax^2$ 上の点より、 $A(-3, 9a)$, $B(1, a)$ とおける。

AB の変化の割合は $\frac{a - 9a}{1 - (-3)} = -2a$

直線 AB の傾きが 3 のとき $-2a = 3$

よって $a = -\frac{3}{2}$

【問 72】

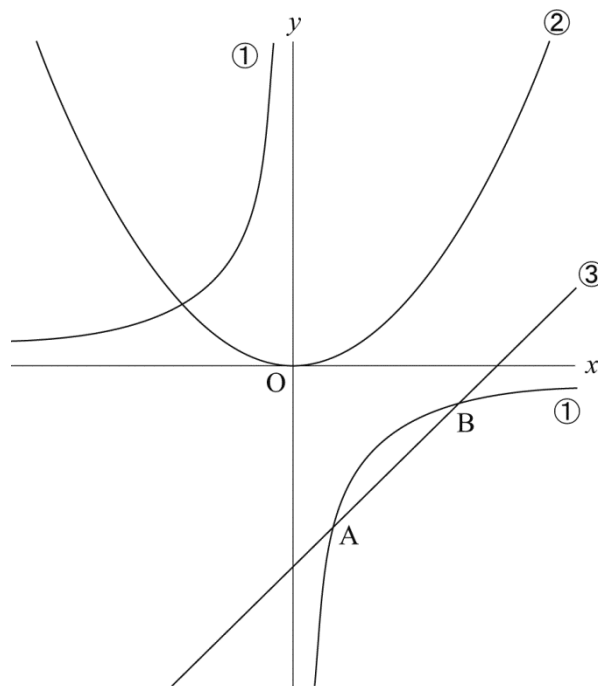
右の図において、①は関数 $y = -\frac{4}{x}$ のグラフ、②は関数 $y = ax^2$ のグラフ、③は関数 $y = bx + c$ のグラフである。

①と③は 2 点 A, B で交わっていて、点 A, B の x 座標はそれぞれ 1, 4 である。このとき、次の問いに答えなさい。

(山形県 2015 年度)

(1) 関数 $y = -\frac{4}{x}$ について、0 でない x の値を 3 倍すると、対応する y の値は何倍になるか、求めなさい。

(2) 関数 $y = ax^2$ と $y = bx + c$ について、 x の値が 1 から 4 ま で増加するときの変化の割合が等しくなるとき、 a の値を求めなさい。



解答欄

(1)	倍
(2)	

解答

(1) $\frac{1}{3}$ 倍

(2) $\frac{1}{5}$

解説

(1)

$y = -\frac{4}{x}$ について、 y は x に反比例するので、 x の値が 3 倍すると、 y の値は $\frac{1}{3}$ 倍になる。

(2)

点 A は $y = -\frac{4}{x}$ 上の点で、 x 座標が 1 より、 $y = -\frac{4}{1} = -4$ よって、A(1, -4)

点 B も $y = -\frac{4}{x}$ 上の点で、 x 座標が 4 より、 $y = -\frac{4}{4} = -1$ よって、B(4, -1)

$y = bx + c$ が点 A を通ることより $-4 = b + c \cdots \text{①}$

また、点 B も通るので $-1 = 4b + c \cdots \text{②}$

①、②を連立方程式として解くと、 $b = 1$ 、 $c = -5$

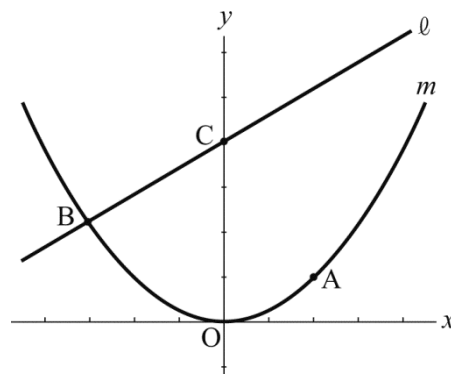
よって、この直線の式は $y = x - 5$ $y = ax^2$ において、 x の値が 1 から 4 ま で増加するときの変化の割合は

$\frac{16a - a}{4 - 1} = 5a$ この値が $y = x - 5$ における変化の割合 1 と等しいので、 $5a = 1$ $a = \frac{1}{5}$

【問 73】

右図において、 m は $y=ax^2$ (a は定数) のグラフを表す。A, B は m 上の点であって、A の座標は (2, 1) であり、B の x 座標は -3 である。C は y 軸上の点であり、その y 座標は 4 である。 ℓ は、2 点 B, C を通る直線である。

(大阪府 2015 年度 前期)



(1) a の値を求めなさい。

(2) 直線 ℓ の式を求めなさい。

解答欄

(1)	
(2)	

解答

(1) $\frac{1}{4}$

(2) $y = \frac{7}{12}x + 4$

解説

(1)

点 A(2, 1) は $y=ax^2$ 上の点より、 $1=4a$ $a=\frac{1}{4}$

(2)

点 B は $y=\frac{1}{4}x^2$ 上の点で、 x 座標が -3 より $y=\frac{1}{4} \times (-3)^2 = \frac{9}{4}$ $B\left(-3, \frac{9}{4}\right)$

求める直線の切片が 4 より、式を $y=mx+4$ とおくと

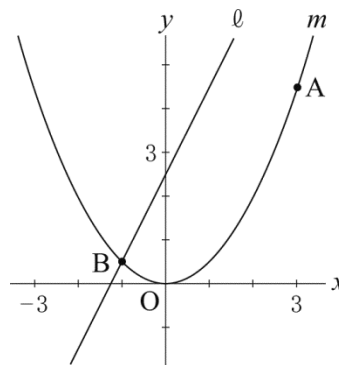
この直線は点 B を通るので、 $\frac{9}{4} = -3m + 4$ $3m = \frac{7}{4}$ $m = \frac{7}{12}$

よって求める式は $y = \frac{7}{12}x + 4$

【問 74】

右図において、 m は $y = \frac{1}{2}x^2$ のグラフを表す。A, B は m 上の点であり、その x 座標はそれぞれ 3, -1 である。 ℓ は、点 B を通り傾きが 2 の直線である。

(大阪府 2015 年度 後期)



(1) A の y 座標を求めなさい。

(2) 直線 ℓ の式を求めなさい。

解答欄

(1)	
(2)	

解答

(1) $\frac{9}{2}$

(2) $y = 2x + \frac{5}{2}$

解説

(1)

$$y = \frac{1}{2}x^2 \text{ に, } x = 3 \text{ を代入して } y = \frac{1}{2} \times 3^2 = \frac{9}{2}$$

(2)

$$\text{点 B は } y = \frac{1}{2}x^2 \text{ 上の点で, } x \text{ 座標は } -1 \text{ より, } y = \frac{1}{2} \times (-1)^2 = \frac{1}{2} \quad \text{B} \left(-1, \frac{1}{2} \right)$$

直線 ℓ の傾きが 2 だから、求める式は $y = 2x + b$ となる。

$$\text{この直線が点 B を通るので } \frac{1}{2} = 2 \times (-1) + b \quad b = \frac{5}{2}$$

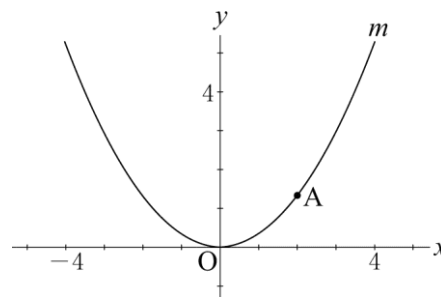
$$\text{よって } y = 2x + \frac{5}{2}$$

【問 75】

右図において、 m は $y = \frac{1}{3}x^2$ のグラフを表す。A は m 上の点であり、その x 座標は 2 である。

(大阪府 2016 年度 A)

(1) A の y 座標を求めなさい。



(2) 次の文中の ㊦ , ㊧ に入れるのに適している数をそれぞれ書きなさい。

関数 $y = \frac{1}{3}x^2$ について、 x の変域が $-4 \leq x \leq 3$ のときの y の変域は ㊦ $\leq y \leq$ ㊧ である。

解答欄

(1)		
(2)	㊦	
	㊧	

解答

(1) $\frac{4}{3}$

(2)

㊦ 0 ㊧ $\frac{16}{3}$

解説

(1)

$$y = \frac{1}{3}x^2 \text{ の } x \text{ に点 A の } x \text{ 座標 } 2 \text{ を代入すると } y = \frac{1}{3} \times 2^2 = \frac{4}{3}$$

(2)

m は上に開いた放物線だから

関数 $y = \frac{1}{3}x^2$ について、 y は $x = 0$ のとき、最小値 $y = 0$ をとり

$x = -4$ のとき最大値 $y = \frac{1}{3} \times (-4)^2 = \frac{16}{3}$ をとる。

よって求める y の変域は $0 \leq y \leq \frac{16}{3}$ である。

【問 76】

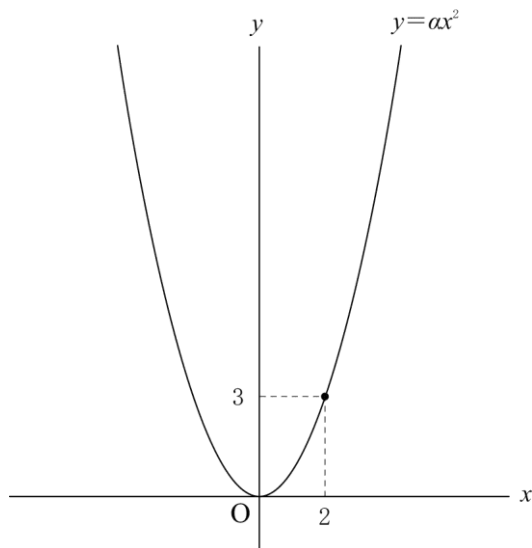
図のように、関数 $y=ax^2$ のグラフ上に点 $(2, 3)$ がある。
次の問いに答えなさい。

(兵庫県 2016 年度)

問1 a の値を求めなさい。

問2 次の ア と イ にあてはまる数をそれぞれ求めなさい。

関数 $y=ax^2$ において、 x の変域が $b \leq x \leq 2$ のときの
 y の変域は $0 \leq y \leq 3$ である。このとき、 b の値の範囲は
ア $\leq b \leq$ イ である。



問3 関数 $y=ax^2$ において、 x の変域が $-4 \leq x \leq 3$ のときの y の変域と、関数 $y=cx^2$ において、 x の変域が $-2 \leq x \leq 3$ のときの y の変域とが等しいとき、 c の値を求めなさい。

解答欄

問1	$a =$	
問2	ア	イ
問3	$c =$	

解答

問1 $a = \frac{3}{4}$

問2

ア -2 イ 0

問3 $c = \frac{4}{3}$

解説

問1 $y=ax^2$ に $(2, 3)$ を代入して $3=4a$ $a = \frac{3}{4}$

問2 $y=ax^2$ のグラフは y 軸に関して対称である。 y の変域が $0 \leq y \leq 3$ より $x=0$ で最小で $y=0$, $x=2$ または -2 で最大で $y=3$ となることを考えると $-2 \leq b \leq 0$

問3 $y = \frac{3}{4}x^2$ に $x=-4$ を代入すると、 $y=12$ よって、 $0 \leq y \leq 12$ $y=cx^2$ に $x=3$ を代入すると、 $y=9c$ $9c=12$ になればよいので $c = \frac{4}{3}$

【問 77】

右の図のように、関数 $y=ax^2$ のグラフ上に点 A $(-2, -2)$ と点 B があり、点 B の x 座標は 4 である。

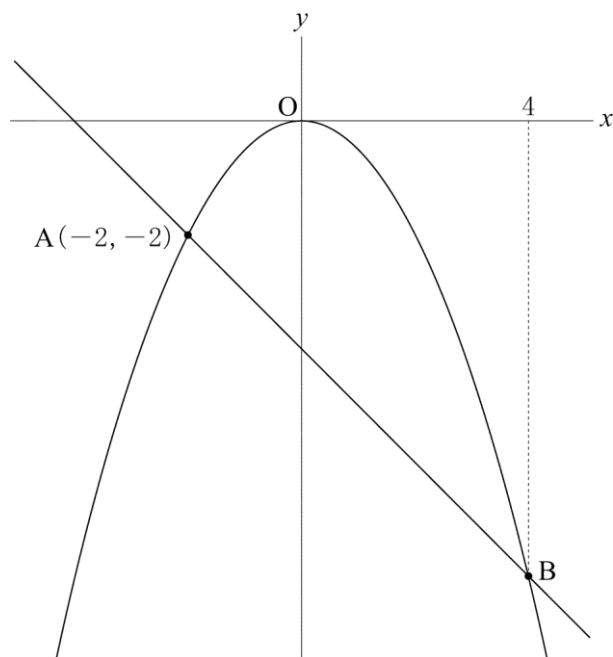
このとき、(1)～(3)の各問いに答えなさい。

(佐賀県 2016 年度 一般)

(1) a の値を求めなさい。

(2) 点 B の y 座標を求めなさい。

(3) 直線 AB の式を求めなさい。



解答欄

(1)	
(2)	
(3)	

解答

(1) $-\frac{1}{2}$

(2) -8

(3) $y = -x - 4$

解説

(1)

点 A $(-2, -2)$ は $y = ax^2$ 上の点だから $-2 = a \times (-2)^2$ $4a = -2$ $a = -\frac{1}{2}$

(2)

点 B は $y = -\frac{1}{2}x^2$ 上の点で、 x 座標は 4 だから $y = -\frac{1}{2} \times 4^2 = -8$

(3)

直線 AB を $y = px + q$ とする。

A $(-2, -2)$, B $(4, -8)$ を通るから、傾き p は、 $p = \frac{-8 - (-2)}{4 - (-2)} = -1$

$y = -x + q$ は A $(-2, -2)$ を通るから $-2 = -(-2) + q$ $q = -4$

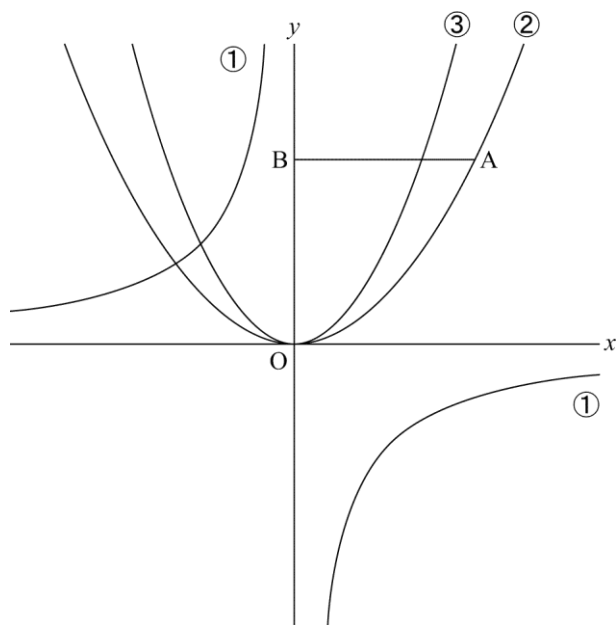
よって求める式は $y = -x - 4$

【問 78】

右の図において、①は関数 $y = -\frac{8}{x}$ のグラフ、②は関数 $y = \frac{1}{5}x^2$ のグラフ、③は関数 $y = ax^2$ のグラフである。

②のグラフ上に x 座標が正である点 A をとり、 A から y 軸に垂線をひき、 y 軸との交点を B とする。このとき、次の問いに答えなさい。

(山形県 2017 年度)



- (1) 関数 $y = -\frac{8}{x}$ について、 x の変域が $b \leq x \leq 8$ のとき、 y の変域は $-4 \leq y \leq c$ である。 b, c の値をそれぞれ求めなさい。
- (2) ③のグラフが、①のグラフ上の x 座標と y 座標がともに整数となる点を通り、線分 AB と交わるような a の値を、すべて求めなさい。

解答欄

(1)	b の値	c の値
(2)		

解答

(1)

b の値 2 c の値 -1

(2) 1, 8

解説

(1)

①の関数は、 $x > 0$ の範囲において、 $y < 0$ で、 x の値が増加すると y の値も増加するから

$x = b$ のとき $y = -4$ 、 $x = 8$ のとき $y = c$ $x = b$ のとき、 $y = -\frac{8}{b} = -4$ だから、 $b = 2$ また、 $x = 8$ のとき、 $y = -\frac{8}{8} = -1 = c$ したがって、 $b = 2$ 、 $c = -1$

(2)

③のグラフと線分 AB が交わるためには、③のグラフの比例定数 a が②のグラフの比例定数より大きい必要があるから $a > \frac{1}{5}$ となり、①のグラフとは $x < 0$ の範囲で交わる。よって、①のグラフ上の x 座標と y 座標がともに整数となる点は、 $(-1, 8)$ 、 $(-2, 4)$ 、 $(-4, 2)$ 、 $(-8, 1)$ で、それぞれの点が③のグラフを通るときの a の値を求める。

$(-1, 8)$ のとき、 $8 = (-1)^2 a$ 、 $a = 8$ $(-2, 4)$ のとき、 $4 = (-2)^2 a$ 、 $a = 1$ $(-4, 2)$ のとき、 $2 = (-4)^2 a$ 、 $a = \frac{1}{8}$

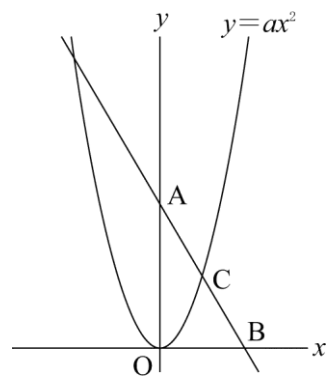
$(-8, 1)$ のとき、 $1 = (-8)^2 a$ 、 $a = \frac{1}{64}$ よって、 $a > \frac{1}{5}$ となるのは、 $a = 1, 8$

【問 79】

図で、 O は原点、 A 、 B はそれぞれ y 軸上、 x 軸上の点で、 C は関数 $y=ax^2$ (a は定数) のグラフと直線 AB との交点である。

点 A の y 座標が 6 、点 B の x 座標が 4 、点 C の x 座標が 2 のとき、 a の値を求めなさい。

(愛知県 2017 年度 B)



解答欄

$a =$

解答

$$a = \frac{3}{4}$$

解説

点 A 、点 B を通る直線の式の傾きは $\frac{0-6}{4-0} = -\frac{3}{2}$

よって y 軸との交点が A だから、 y 座標が 6 より、 $y = -\frac{3}{2}x + 6$

点 C の x 座標が 2 だから、 y 座標は $y = -\frac{3}{2} \times 2 + 6 = 3$

したがって $3 = a \times 2^2$ $a = \frac{3}{4}$

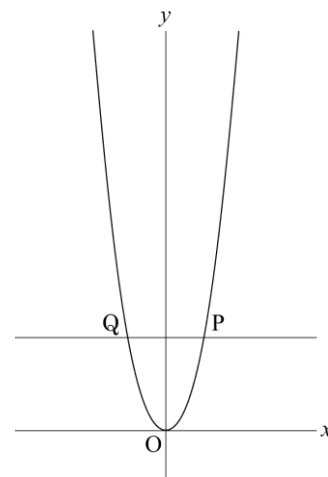
【問 80】

右の図のように、関数 $y=2x^2$ のグラフ上に 2 点 P, Q があり、直線 PQ は x 軸に平行である。点 P の x 座標を p とする。

このとき、次の問1・問2に答えよ。ただし、 $p>0$ とする。

(京都府 2017 年度 中期)

問1 点 Q の座標を p を用いて表せ。



問2 関数 $y=2x^2$ のグラフ上で x 座標が $2p$ である点を R とする。2 点 Q, R を通る直線の傾きが 7 のとき、 p の値を求めよ。

解答欄

問1	Q (,)
問2	$p=$

解答

問1 Q ($-p$, $2p^2$)

問2 $p=\frac{7}{2}$

解説

問1

条件から、点 P の y 座標と点 Q の y 座標は等しくなり、この 2 点は y 軸について対称である。

よって、点 P の x 座標と点 Q の x 座標の絶対値は等しい。

$y=2x^2$ に $x=p$ を代入すると、 $y=2p^2$ になるから P(p , $2p^2$)

したがって Q($-p$, $2p^2$)

問2

$y=2x^2$ に $x=2p$ を代入すると、 $y=2 \times (2p)^2=8p^2$ になるから、R($2p$, $8p^2$)

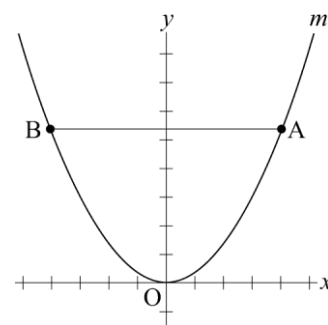
2 点 Q, R を通る直線の傾きは $\frac{8p^2-2p^2}{2p-(-p)} = \frac{6p^2}{3p} = 2p$ と表される。

よって $2p=7$ $p=\frac{7}{2}$

【問 81】

右図において、 m は $y = \frac{1}{3}x^2$ のグラフを表す。A、B は m 上の点であって、A の x 座標は正であり、B の x 座標は負である。A の y 座標と B の y 座標とは等しい。A と B とを結ぶ。BA = 8 cm である。このとき、A の y 座標を求めなさい。
ただし、座標軸の 1 目もりの長さは 1 cm であるとする。

(大阪府 2017 年度 A)



解答欄

解答

$$\frac{16}{3}$$

解説

$y = \frac{1}{3}x^2$ のグラフは y 軸を対称の軸として線対称になる。

よって A と y 軸の距離と B と y 軸の距離は等しくなるから
AB = 8 より、A の x 座標は 4、B の x 座標は -4 となるから

$$y = \frac{1}{3}x^2 \text{ に } x = 4 \text{ を代入すると } y = \frac{16}{3}$$

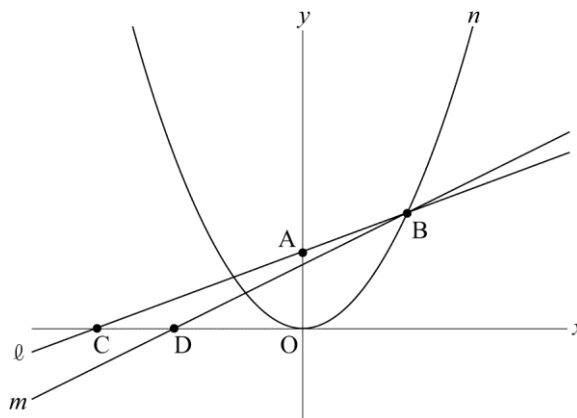
【問 82】

右図において、 n は $y=ax^2$ ($a>0$) のグラフを表す。A は y 軸上の点であり、A の y 座標は 1 である。B は n 上の点であり、B の x 座標は正である。

ℓ は 2 点 A, B を通る直線であり、その傾きは正である。C は直線 ℓ と x 軸との交点であり、C の x 座標は B の x 座標より 4 小さい。

m は、B を通り傾きが $\frac{1}{2}$ の直線である。

D は直線 m と x 軸との交点であり、D の x 座標は B の x 座標より 3 小さい。このとき、 a の値を求めなさい。



(大阪府 2017 年度 C)

解答欄

解答

$$\frac{27}{32}$$

解説

点 B の座標を (p, q) とおく。

このとき、D の座標は $(p-3, 0)$ となるから、直線 m の傾きは、 $\frac{q-0}{p-(p-3)}$ と表せる。

これが $\frac{1}{2}$ になるので $\frac{q}{p-(p-3)} = \frac{1}{2}$ 整理すると $q = \frac{3}{2}$

また、点 C の座標は $(p-4, 0)$ となるので、直線 ℓ の傾きを求めると、 $\left(\frac{3}{2}-0\right) \div \{p-(p-4)\} = \frac{3}{8}$

y 軸との交点は A になり、 y 座標が 1 なので、直線 ℓ の式は、 $y = \frac{3}{8}x + 1$

これに $y = \frac{3}{2}$ を代入して整理すると $x = \frac{4}{3}$ となるから、 $B\left(\frac{4}{3}, \frac{3}{2}\right)$

よって $x = \frac{4}{3}$, $y = \frac{3}{2}$ を $y = ax^2$ に代入して整理すると $a = \frac{27}{32}$

【問 83】

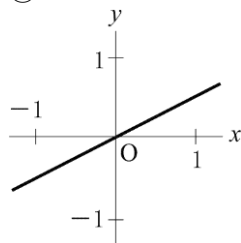
関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ について、(1)～(5)の各問いに答えなさい。

(佐賀県 2017 年度 一般)

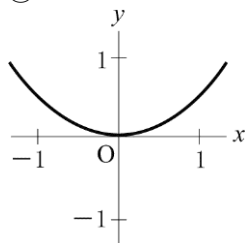
- (1) 次の①～④の中に、関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ のグラフがある。

そのグラフとして正しいものを 1 つ選び、番号を書きなさい。

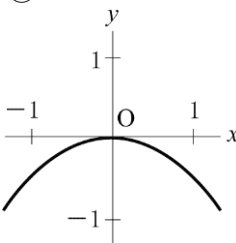
①



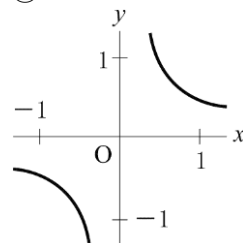
②



③



④



- (2) $x=2$ のとき、 y の値を求めなさい。

- (3) x の変域が $-1 \leq x \leq 2$ のとき、 y の変域を求めなさい。

- (4) x の値が 2 から 4 まで増加するときの変化の割合を求めなさい。

- (5) x の値が 2 から 4 まで増加するときの変化の割合を m 、 x の値が 52 から 54 まで増加するときの変化の割合を n とする。 m と n の大きさを比べると、どのようなことがいえるか、次の①～④の中から正しいものを 1 つ選び、番号を書きなさい。

- ① m と n は等しい。
- ② m の方が大きい。
- ③ n の方が大きい。
- ④ m と n のどちらが大きいかは、判断ができない。

解答欄

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	

解答

(1) ②

(2) 2

(3) $0 \leq y \leq 2$

(4) 3

(5) ③

解説

(1)

関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ のグラフは x 軸の上側にあり上に開いている。

(2)

$y = \frac{1}{2}x^2$ に $x=2$ を代入すると $y = \frac{1}{2} \times 2^2 = 2$

(3)

x の変域に 0 を含むので、 y の値が最小となるのは、 $x=0$ のときで、 $y=0$

y の値が最大となるのは -1 と 2 で絶対値の大きい $x=2$ のときで $y=2$

よって y の変域は $0 \leq y \leq 2$

(4)

(2)より、 $x=2$ のとき $y=2$

$y = \frac{1}{2}x^2$ に $x=4$ を代入すると $y = \frac{1}{2} \times 4^2 = 8$

x の増加量は $4-2=2$

y の増加量は $8-2=6$ だから変化の割合は $\frac{6}{2} = 3$

(5)

(4)より、 $m=3$ x の値が 52 から 54 まで増加するときの x の増加量は $54-52=2$

y の増加量は $\frac{1}{2} \times 54^2 - \frac{1}{2} \times 52^2 = 106$ だから

変化の割合 n は $\frac{106}{2} = 53$

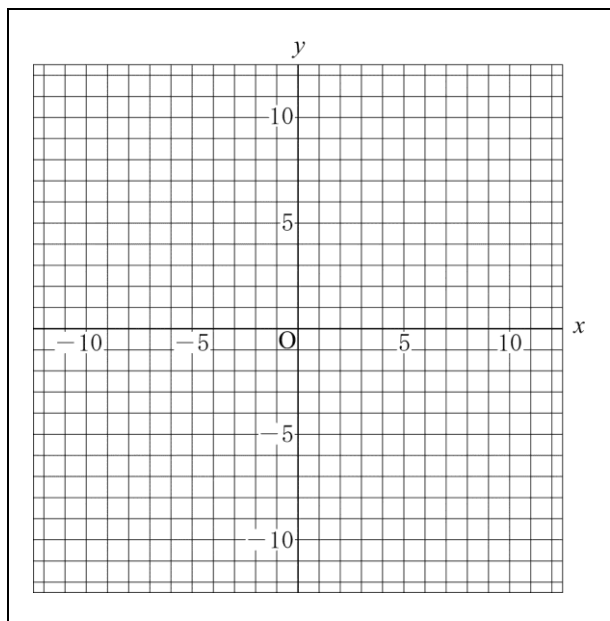
よって $m < n$ である。

【問 84】

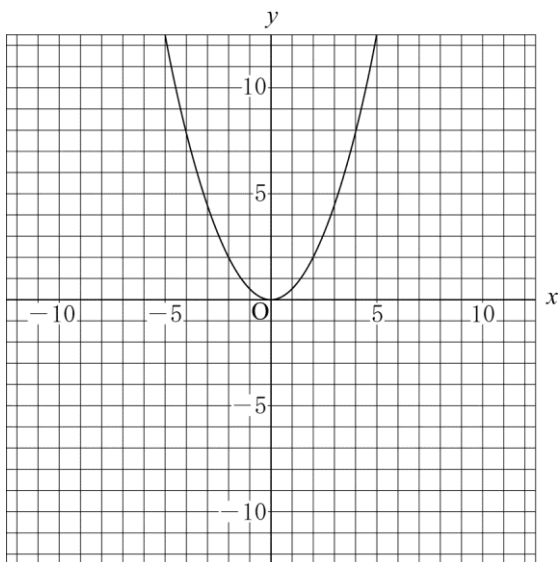
関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ のグラフをかきなさい。

(青森県 2018 年度)

解答欄



解答



解説

グラフをかくときは、そのグラフが通る x 座標、 y 座標が整数となる点を見つけそれらをつなげればよい。

例えば、点(2, 2), (4, 8)など。

$y = ax^2$ のグラフは y 軸に関して対称だから

右半分だけかければあとはそれと y 軸に関して対称になるように左半分もかけばよい。

【問 85】

右の図1で、点 O は原点、曲線 ℓ は関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ のグラフを表している。

点 A 、点 B はともに曲線 ℓ 上にあり、 x 座標はそれぞれ -4 、 6 である。曲線 ℓ 上にある点を P とする。

次の各問に答えよ。

(東京都 2018 年度)

問1 点 P の x 座標を a 、 y 座標を b とする。

a のとる値の範囲が $-4 \leq a \leq 6$ のとき、 b のとる値の範囲を、次のア～エのうちから選び、記号で答えよ。

ア $-8 \leq b \leq 18$

イ $0 \leq b \leq 8$

ウ $0 \leq b \leq 18$

エ $8 \leq b \leq 18$

問2 右の図2は、図1において、点 P の x 座標が -4 より大きく 6 より小さい数のとき、点 A と点 B を結び、線分 AB 上に x 座標が点 P の x 座標と等しい点を Q とし、点 P と点 Q を結び、線分 PQ の中点を M とした場合を表している。

次の(1)、(2)に答えよ。

(1) 点 P が y 軸上にあるとき、2 点 B 、 M を通る直線の式を、次の

ア～エのうちから選び、記号で答えよ。

ア $y = 2x + 6$

イ $y = \frac{1}{2}x + 6$

ウ $y = 3x$

エ $y = 2x$

(2) 直線 BM が原点を通るとき、点 P の座標を求めよ。

図1

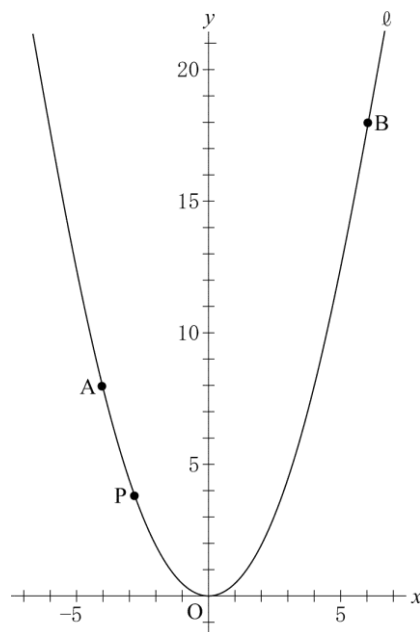
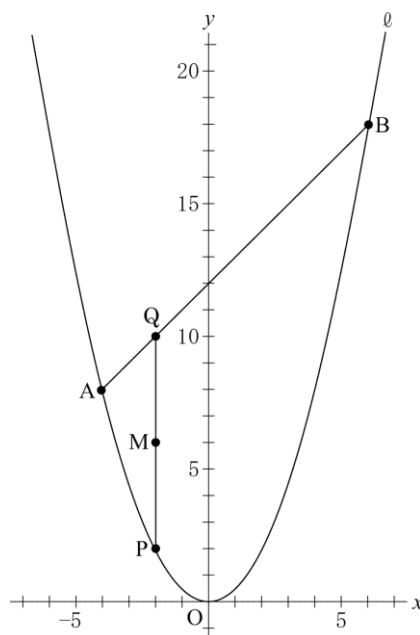


図2



解答欄

問1		
問2	(1)	
	(2)	(,)

解答

問1 ウ

問2

(1) ア

(2) (4, 8)

解説

問1

a のとる値の範囲が $-4 \leq a \leq 6$ だから, $a=0$ のとき $b=\frac{1}{2} \times 0^2=0$, $a=6$ のとき $b=\frac{1}{2} \times 6^2=18$

よって $0 \leq b \leq 18$

問2

(1)

点 P が y 軸上にあることと, 曲線 ℓ 上の点であることから

このとき点 P は原点 O と一致しており, P(0, 0)であり, 点 Q は直線 AB と y 軸との交点である。

2 点 A, B はともに曲線 ℓ 上の点で x 座標はそれぞれ $-4, 6$ だから A($-4, 8$), B(6, 18)

よって, 直線 AB の傾きは $\frac{18-8}{6-(-4)}=1$

直線 AB の式を $y=x+c$ として $x=6, y=18$ を代入すると, $18=6+c$ $c=12$ よって Q(0, 12)

点 M は線分 PQ の中点だから $PM=PQ \div 2=12 \div 2=6$ より M(0, 6)

したがって 2 点 B, M を通る直線の式を $y=kx+6$ として $x=6, y=18$ を代入すると

$18=6k+6$ $k=2$ だから求める直線の式は $y=2x+6$

(2)

点 P の x 座標を p とすると, $P\left(p, \frac{1}{2}p^2\right), Q(p, p+12)$

点 M は線分 PQ の中点だから, $PM=PQ \div 2=\left((p+12)-\frac{1}{2}p^2\right) \div 2=-\frac{1}{4}p^2+\frac{1}{2}p+6$

よって, 点 M の y 座標は, $\frac{1}{2}p^2+\left(-\frac{1}{4}p^2+\frac{1}{2}p+6\right)=\frac{1}{4}p^2+\frac{1}{2}p+6$ だから, $M\left(p, \frac{1}{4}p^2+\frac{1}{2}p+6\right)$

ここで, 直線 OB は原点を通る直線なので, B(6, 18)より, その式は $y=3x$

したがって, $y=3x$ に $x=p, y=\frac{1}{4}p^2+\frac{1}{2}p+6$ を代入して,

$$\frac{1}{4}p^2+\frac{1}{2}p+6=3p \quad p^2-10p+24=0 \quad (p-4)(p-6)=0 \quad p=4, 6$$

点 P の x 座標は -4 より大きく 6 より小さい数なので, $p=4$ は問題に合うが, $p=6$ は問題に合わない。

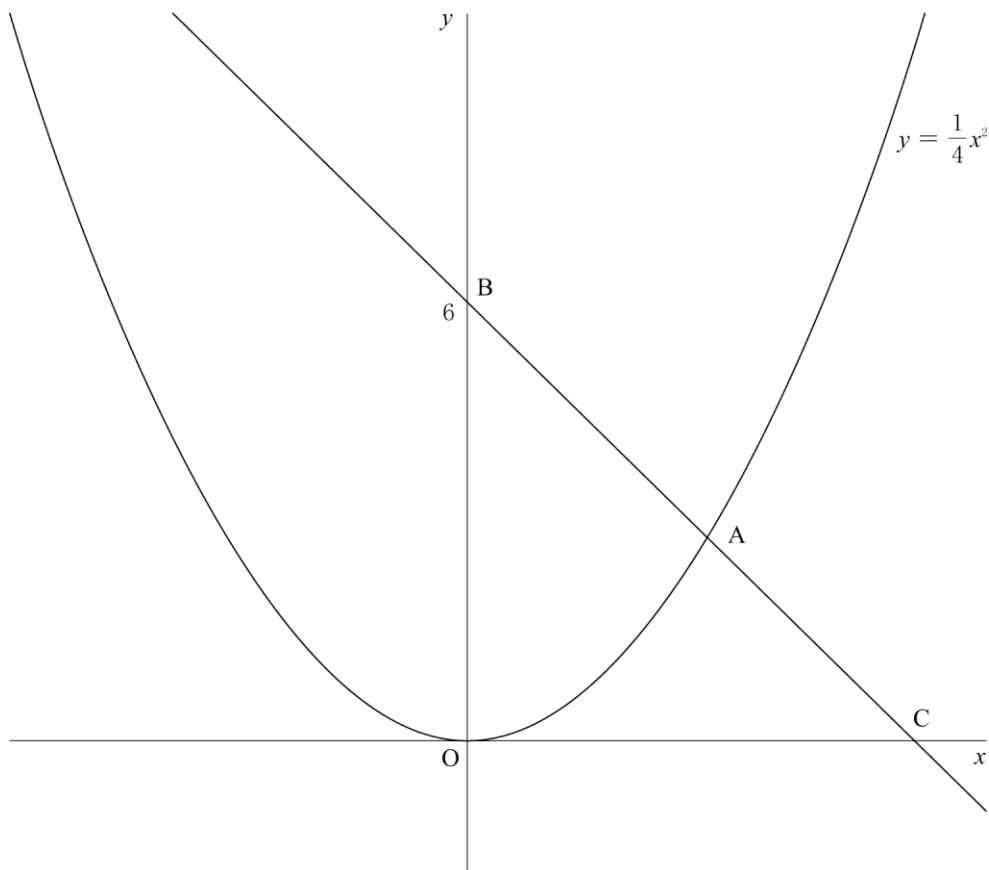
よって P(4, 8)

【問 86】

下の図のように、関数 $y = \frac{1}{4}x^2$ のグラフ上に点 A があり、 y 軸上に点 B があります。A の x 座標は正で、B の y 座標は 6 です。また、直線 AB が x 軸と交わる点を C とします。

このとき、次の問 1、問 2 に答えなさい。

(岩手県 2019 年度)



問 1 関数 $y = \frac{1}{4}x^2$ について、 x の変域が $-2 \leq x \leq 6$ のとき、 y の変域を求めなさい。

問 2 $AB = AC$ のとき、点 C の座標を求めなさい。

解答欄

問 1	
問 2	

解答

問 1 $0 \leq y \leq 9$

問 2 $(4\sqrt{3}, 0)$

解説

問 1

y の値は $x=0$ のとき最小値 0 , $x=6$ のとき最大値 $y=\frac{1}{4} \times 6^2=9$ をとる。

よって, y の変域は, $0 \leq y \leq 9$

問 2

点 A から y 軸に垂線 AD をひく。△BOC で, DA//OC より, BD : DO = BA : AC = 1 : 1

点 D は線分 OB の中点になるから, D(0, 3)

よって, 点 A の y 座標も 3 だから

x 座標は $y=\frac{1}{4}x^2$ に $y=3$ を代入して, $3=\frac{1}{4} \times x^2$ $x^2=12$ $x=\pm\sqrt{12}=\pm 2\sqrt{3}$

点 A の x 座標は正だから, A($2\sqrt{3}$, 3)

直線 AB は B(0, 6) を通るから, 式は $y=ax+6$ とおける。

A($2\sqrt{3}$, 3) を通るから, $3=a \times 2\sqrt{3}+6$

$$2\sqrt{3}a=-3 \quad a=-\frac{3}{2\sqrt{3}}=-\frac{3 \times \sqrt{3}}{2\sqrt{3} \times \sqrt{3}}=-\frac{\sqrt{3}}{2}$$

よって, $y=-\frac{\sqrt{3}}{2}x+6$

点 C の x 座標は, この式に $y=0$ を代入して, $0=-\frac{\sqrt{3}}{2}x+6$ $\frac{\sqrt{3}}{2}x=6$ $x=6 \times \frac{2}{\sqrt{3}}=4\sqrt{3}$

よって, C($4\sqrt{3}$, 0)

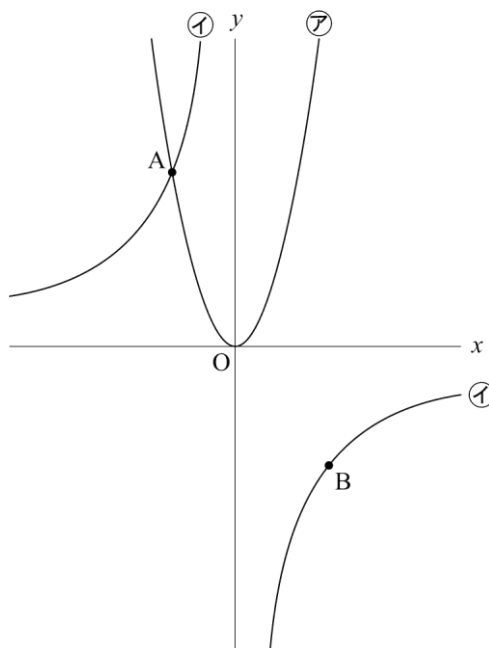
【問 87】

次の図において、㊦は関数 $y=ax^2(a>0)$ 、㊧は関数 $y=-\frac{12}{x}$ のグラフである。2点A、Bは、㊧上の点であり、x座標はそれぞれ-2、3である。また、㊦と㊧は点Aで交わっている。

(秋田県 2019 年度)

- (1) a の値を求めなさい。求める過程も書きなさい。

- (2) 2点 A, B を通る直線の式を求めなさい。



解答欄

(1)	〔過程〕 答 $a =$
(2)	

解答

(1)

〔過程〕

点 A は $y = -\frac{12}{x}$ のグラフ上の点であるから、

$$x = -2 \text{ を代入して, } y = \frac{-12}{-2} = 6$$

よって、点 A の座標は、 $(-2, 6)$ となる。

点 A は $y = ax^2$ のグラフ上の点でもあるから、

$x = -2, y = 6$ を代入して、

$$6 = a \times (-2)^2$$

$$6 = 4a$$

$$a = \frac{3}{2}$$

$$\text{答 } a = \frac{3}{2}$$

(2) $y = -2x + 2$

解説

(1)

点 A は㉠上にあり、 x 座標が -2 だから、 $x = -2$ を $y = -\frac{12}{x}$ に代入すると $y = 6$

点 A は㉡上の点でもあるから $x = -2, y = 6$ を $y = ax^2$ に代入して $4a = 6 \quad a = \frac{3}{2}$

(2)

点 B は㉠上の点で x 座標が 3 だから、 $x = 3$ を $y = -\frac{12}{x}$ に代入すると $y = -4$

よって、2 点 $A(-2, 6), B(3, -4)$ を通る直線の式は、傾きが $\frac{-4-6}{3-(-2)} = -2$ だから、 $y = 2x + b$ とおく。 $x = -2, y = 6$ を代入すると、 $6 = 4 + b, b = 2$ よって、 $y = -2x + 2$

【問 88】

関数 $y = -7x^2$ のグラフ上に y 座標が -28 である点があります。この点の x 座標を求めなさい。

(滋賀県 2019 年度)

解答欄

--

解答

2, -2

解説

$y = -7x^2$ に $y = -28$ を代入すると、 $-28 = -7x^2$ $x^2 = 4$ $x = \pm 2$

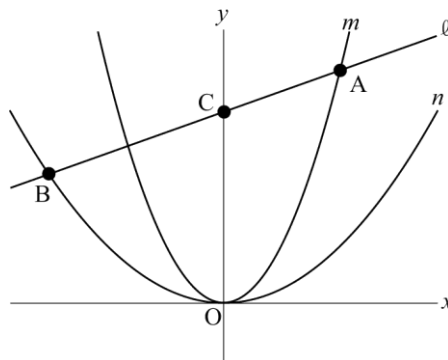
よって、この点の x 座標は 2 または -2 である。

【問 89】

右図において、 m は関数 $y=x^2$ のグラフを表し、 n は関数 $y=\frac{1}{4}x^2$ のグラフを表す。 A は m 上の点であり、その x 座標は 2 である。

B は n 上の点であり、その x 座標は -3 である。 ℓ は 2 点 A , B を通る直線であり、 C は ℓ と y 軸との交点である。 C の y 座標を求めなさい。求め方も書くこと。

(大阪府 B 2019 年度)



解答欄

[求め方]

C の y 座標

解答

[求め方]

$A(2, 4)$, $B(-3, \frac{9}{4})$ だから、

ℓ の式を $y=ax+b$ とすると

$$4=2a+b \cdots \textcircled{7}$$

$$\frac{9}{4}=-3a+b \cdots \textcircled{8}$$

$$\textcircled{7}, \textcircled{8} \text{ を連立させて解くと } a=\frac{7}{20}, b=\frac{33}{10}$$

$$\text{よって、}\ell\text{の式は } y=\frac{7}{20}x+\frac{33}{10}$$

ℓ の切片は $\frac{33}{10}$ だから C の y 座標は $\frac{33}{10}$

C の y 座標 $\frac{33}{10}$

解説

2 点 A , B の座標を最初に求める。

点 A の y 座標は、 $y=x^2$ に $x=2$ を代入して、 $y=2^2=4$ よって、 $A(2, 4)$

点 B の y 座標は、 $y=\frac{1}{4}x^2$ に $x=-3$ を代入して、 $y=\frac{1}{4} \times (-3)^2=\frac{9}{4}$ よって、 $B(-3, \frac{9}{4})$

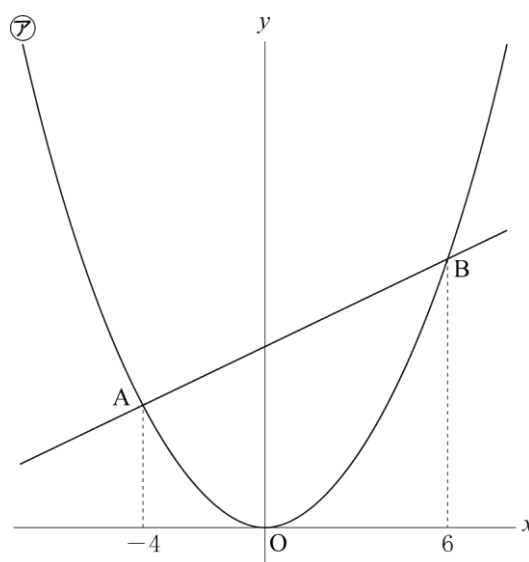
【問 90】

右の図のように、関数 $y = \frac{1}{4}x^2$ ……㉞のグラフ上に 2 点 A, B があり、A の x 座標は -4 、B の x 座標は 6 である。
このとき、次の各問いに答えなさい。

(熊本県 2019 年度)

問 1 点 B の y 座標を求めなさい。

問 2 直線 AB の式を求めなさい。



問 3 直線 AB 上に x 座標が 2 である点 P をとる。また、関数㉞のグラフ上に点 Q を、線分 PQ が y 軸と平行になるようにとる。

(1) 2 点 P, Q の間の距離を求めなさい。

(2) 2 点 A, Q の間の距離を求めなさい。ただし、根号がつくときは、根号のついたままで答えること。

解答欄

問 1		
問 2	$y =$	
問 3	(1)	
	(2)	

解答

問 19

問 2 $y = \frac{1}{2}x + 6$

問 3

(1) 6

(2) $3\sqrt{5}$

解説

問 1

$y = \frac{1}{4}x^2$ に $x = 6$ を代入して、 $y = \frac{1}{4} \times 6^2 = 9$

問 2

点 A の y 座標は、 $y = \frac{1}{4} \times (-4)^2 = 4$ A(-4, 4), B(6, 9) より、

直線 AB の傾きは、 $\frac{9-4}{6-(-4)} = \frac{1}{2}$ よって、直線 AB の式は $y = \frac{1}{2}x + b$ とおける。B(6, 9) を通るから、

$x = 6, y = 9$ を代入して、 $9 = \frac{1}{2} \times 6 + b$ $b = 6$ よって、直線 AB の式は、 $y = \frac{1}{2}x + 6$

問 3

(1)

点 P の y 座標は、 $y = \frac{1}{2}x + 6$ に $x = 2$ を代入して、 $y = \frac{1}{2} \times 2 + 6 = 7$

また、点 Q の x 座標は点 P の x 座標と等しく 2 だから、点 Q の y 座標は、 $y = \frac{1}{4} \times 2^2 = 1$

よって、 $PQ = 7 - 1 = 6$

(2)

A(-4, 4), Q(2, 1) より、A から PQ に垂線 AH をひくと、H(2, 4)

また、 $AH = 2 - (-4) = 6$, $HQ = 4 - 1 = 3$ だから、 $\triangle AQH$ で、三平方の定理より、

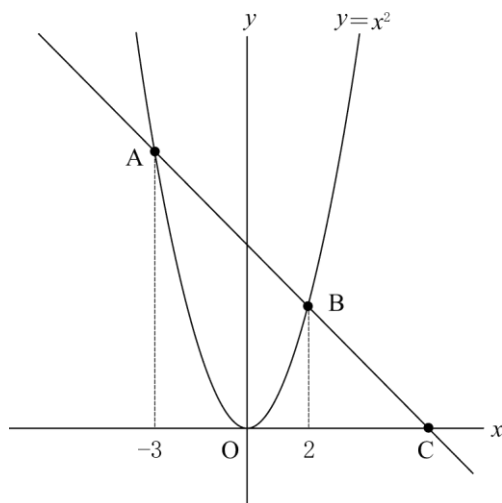
$AQ^2 = AH^2 + HQ^2 = 6^2 + 3^2 = 45$ $AQ > 0$ だから、 $AQ = \sqrt{45} = 3\sqrt{5}$

【問 91】

下の図で、2 点 A, B は関数 $y=x^2$ のグラフ上の点であり、点 A の x 座標は -3 、点 B の x 座標は 2 である。直線 AB と x 軸との交点を C とする。

このとき、点 C の座標を求めなさい。

(茨城県 2020 年度)



解答欄

(,)

解答

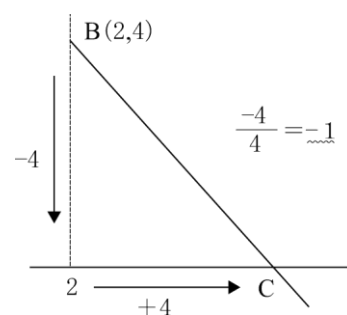
(6, 0)

解説

A(-3 , 9), B(2 , 4)だから、直線 AB の傾きは $\frac{4-9}{2-(-3)} = -1$

よって、C の x 座標は $2+4=6$

※直線 AB の式を求めてもよいが、変化の割合を求めれば C の座標が求められることを冷静に見極めたい。



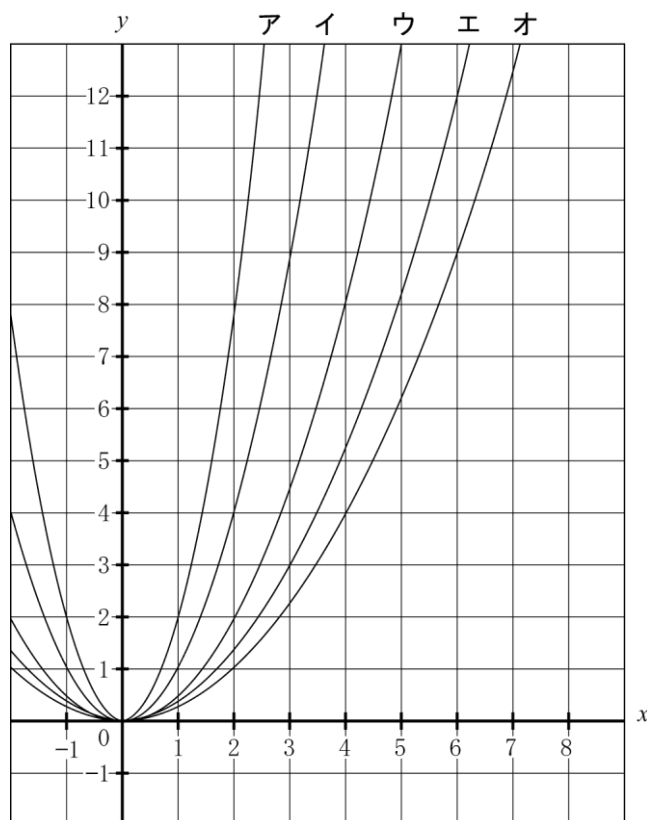
【問 92】

次の(1)～(3)に答えなさい。

(島根県 2020 年度)

(1) y は x の 2 乗に比例し、 $x = -1$ のとき $y = 5$ である。 y を x の式で表しなさい。

(2) x の値が -3 から -1 まで増加するとき、 y の値が 8 減少する関数 $y = ax^2$ のグラフを、図の ア～オ から 1 つ選び、記号で答えなさい。



(3) y は x の 2 乗に比例し、 x の変域が $-2 \leq x \leq 3$ のとき、 y の変域が $-3 \leq y \leq 0$ となる。 y を x の式で表しなさい。

解答欄

(1)	$y =$
(2)	
(3)	$y =$

解答

(1) $y=5x^2$

(2) イ

(3) $y=-\frac{1}{3}x^2$

解説

(2)

関数 $y=ax^2$ において

$x=-3$ のとき, $y=a \times (-3)^2=9a$

$x=-1$ のとき, $y=a \times (-1)^2=a$ である。

x の値が -3 から -1 まで増加するときの y の増加量は, $a-9a=-8a$ である。

「 y の値が 8 減少する」とは, 「 y の増加量が -8 である」ことと同義なので

$-8a=-8$ より, $a=1$ であり, 関数の式は $y=x^2$ であることがわかる。

よって, $x=1$ のとき $y=1$ となっているイのグラフが正解。

(3)

y は x の 2 乗に比例するので, 関数の式は $y=ax^2$ とおける。

y の変域より最小値が -3 なので

グラフは下に開いた形, すなわち $a<0$ の場合だということがわかる。

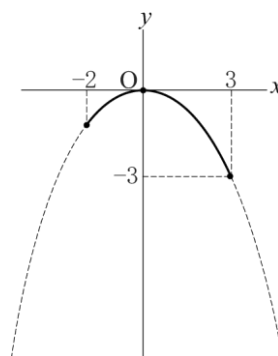
また, 関数 $y=ax^2$ のグラフは y 軸に関して対称なので

x の絶対値がより大きいほど, y の値はより小さくなる。

よって, $x=3$ のとき $y=-3$ となるので, それぞれ $y=ax^2$ に代入し,

$$-3=a \times 3^2 \Rightarrow a=-\frac{1}{3}$$

よって求める式は $y=-\frac{1}{3}x^2$

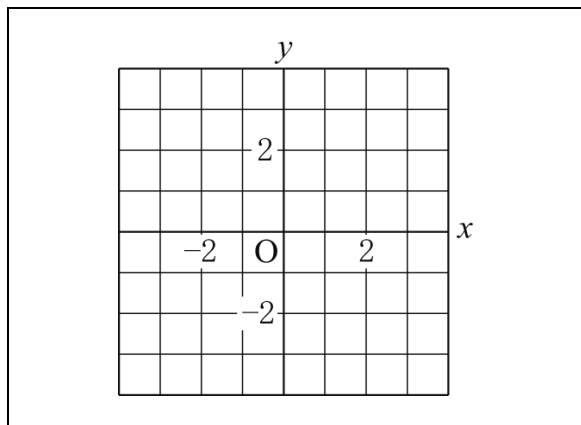


【問 93】

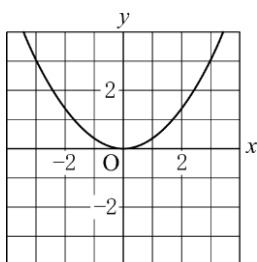
関数 $y=\frac{1}{3}x^2$ のグラフをかけ。

(福岡県 2020 年度)

解答欄



解答



【問 94】

y は x の 2 乗に比例し, $x=-2$ のとき $y=12$ である。このとき, y を x の式で表しなさい。

(新潟県 2021 年度)

解答欄

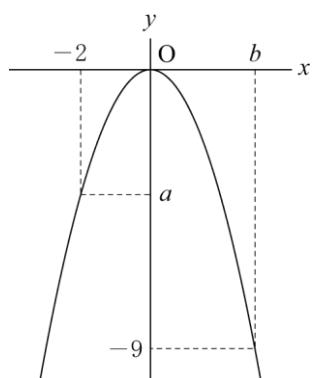
解答

$$y=3x^2$$

【問 95】

下の図は、関数 $y = -x^2$ のグラフである。このとき、 a 、 b の値を求めよ。

(福井県 2021 年度)



解答欄

$a =$
$b =$

解答

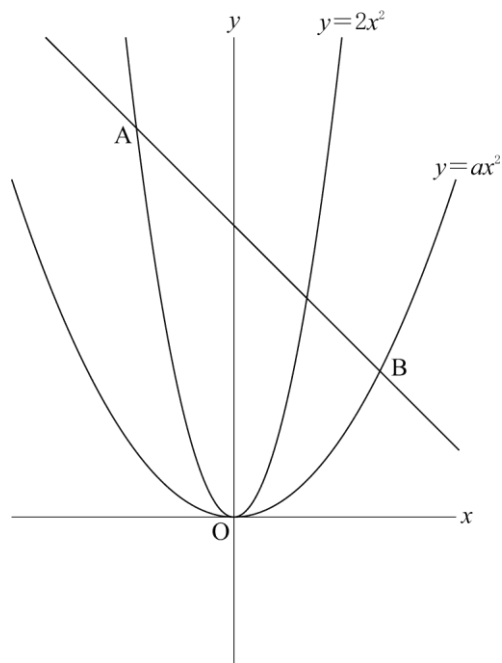
$$a = -4$$

$$b = 3$$

【問 96】

次の図のように、関数 $y=2x^2$ のグラフ上に点 A があり、点 A の x 座標は -2 です。また、関数 $y=ax^2$ のグラフ上に点 B があり、点 B の座標は $(3, 3)$ です。問 1～問 4 に答えなさい。ただし、 a は定数とし、点 O は原点とします。

(岡山県 2021 年度 特別)



問 1 点 A の y 座標を求めなさい。

問 2 a の値を求めなさい。

問 3 直線 AB の式を求めなさい。

問 4 直線 OP が直線 AB に平行となるような点 P について、点 P が方程式 $y=-2$ のグラフ上にあるとき、点 P の座標は次のように求めることができます。□ (1) □ には適当な式を書きなさい。□ (2) □ には点 P の座標を求めなさい。ただし、□ (2) □ は答えを求めるまでの過程も書きなさい。

原点 O を通り、直線 AB に平行な直線の式は、 $y=$ □ (1) □ である。

(2)

解答欄

問 1		
問 2	$a=$	
問 3	$y=$	
問 4	(1)	$y=$
	(2)	

解答

問 1 8

問 2 $a=\frac{1}{3}$

問 3 $y=-x+6$

問 4

(1) $y=-x$

(2)

直線 $y=-x$ と方程式 $y=-2$ のグラフが表す直線の交点を求めればよい。

連立方程式とみて解くと、解は $x=2$, $y=-2$ だから、点 P の座標は $(2, -2)$ である。

(答え) P $(2, -2)$

解説

問 3

問 1 より、A $(-2, 8)$, B $(3, 3)$ なので、求める直線の式を $y=ax+b$ とおき、

$(x, y)=(-2, 8)$, $(3, 3)$ をそれぞれ代入すると、

連立方程式 $\begin{cases} 8=-2a+b \\ 3=3a+b \end{cases}$ が立てられる。

これを解くと、 $a=-1$, $b=6$ より

求める直線の式は $y=-x+6$

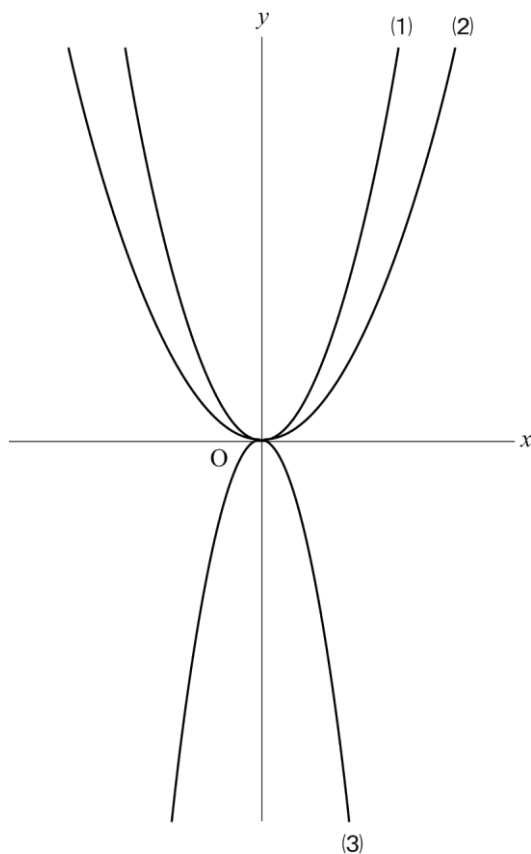
問 4

2 直線が平行である $\Rightarrow$ 2 直線の傾きが等しい

【問 97】

次の図の (1) ～ (3) は、関数 $y = -2x^2$ 、 $y = x^2$ 、および $y = \frac{1}{2}x^2$ のグラフを、同じ座標軸を使ってかいたものです。図の (1) ～ (3) を表した関数の組み合わせとして最も適当なのは、ア～カのうちのどれですか。一つ答えなさい。ただし、点 O は原点とします。

(岡山県 2021 年度 一般)



	(1)	(2)	(3)
ア	$y = -2x^2$	$y = x^2$	$y = \frac{1}{2}x^2$
イ	$y = -2x^2$	$y = \frac{1}{2}x^2$	$y = x^2$
ウ	$y = x^2$	$y = -2x^2$	$y = \frac{1}{2}x^2$
エ	$y = x^2$	$y = \frac{1}{2}x^2$	$y = -2x^2$
オ	$y = \frac{1}{2}x^2$	$y = -2x^2$	$y = x^2$
カ	$y = \frac{1}{2}x^2$	$y = x^2$	$y = -2x^2$

解答欄

解答

エ

解説

(3) のグラフは、下に開いた形をしているため、比例定数が負である。

よって、(3) のグラフに対応する関数は、 $y = -2x^2$ である。

また、(1) と (2) のグラフを比較すると、(1) の方が (2) よりもグラフの開き方が小さい。

よって、比例定数の絶対値が大きい方が、グラフの開き方が小さくなることから

(1) のグラフに対応する関数は $y = x^2$ である。

【問 98】

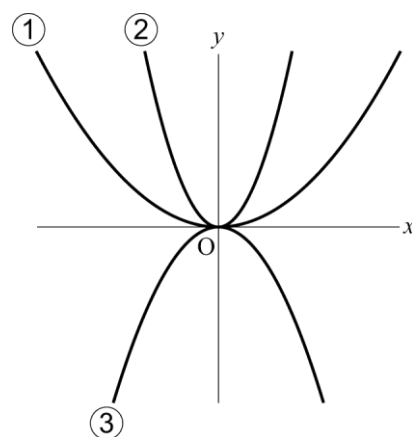
右の図の①～③の放物線は、下のア～ウの関数のグラフです。①～③は、それぞれどの関数のグラフですか。ア～ウの中から選び、その記号をそれぞれ書きなさい。

(広島県 2021 年度)

ア $y=2x^2$

イ $y=\frac{1}{3}x^2$

ウ $y=-x^2$



解答欄

①	
②	
③	

解答

①イ

②ア

③ウ

【問 99】

次の にあてはまる数を答えなさい。

(山口県 2021 年度)

関数 $y=5x^2$ のグラフと、 x 軸について対称なグラフとなる関数は $y=$ x^2 である。

解答欄

解答

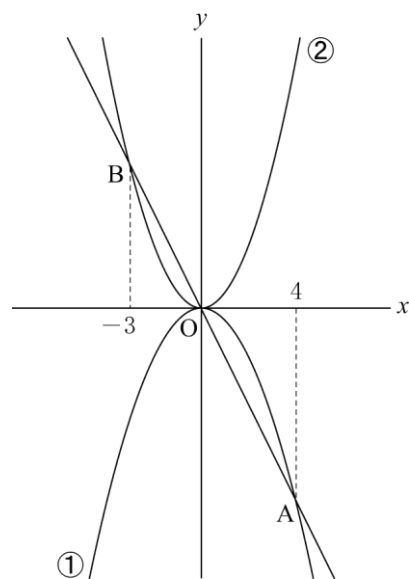
-5

【問 100】

右の図のように、2つの放物線①、②があり、放物線①は関数 $y = -\frac{1}{2}x^2$ のグラフである。また、放物線①上にある点 A の x 座標は 4 であり、直線 AO と放物線②の交点 B の x 座標は -3 である。

このとき、放物線②をグラフとする関数の式を求めなさい。

(山口県 2021 年度)



解答欄

解答

$$y = \frac{2}{3}x^2$$

解説

点 A は、 x 座標が 4 で、放物線 $y = -\frac{1}{2}x^2$ 上にあるので

その y 座標は $y = -\frac{1}{2} \times 4^2 = -8$

よって点 A の座標は $(4, -8)$ である。

直線 AO は、原点を通り、傾きが $\frac{-8-0}{4-0} = -2$ なので、その式は、 $y = -2x$ である。

点 B は、 x 座標が -3 で、直線 $y = -2x$ 上にあるので、その y 座標は、 $y = -2 \times (-3) = 6$

よって、点 B の座標は、 $(-3, 6)$ である。

放物線②の式を $y = ax^2$ とおくと

この放物線が点 B $(-3, 6)$ を通っていることから

$$6 = a \times (-3)^2$$

$$a = \frac{2}{3}$$

よってその式は $y = \frac{2}{3}x^2$